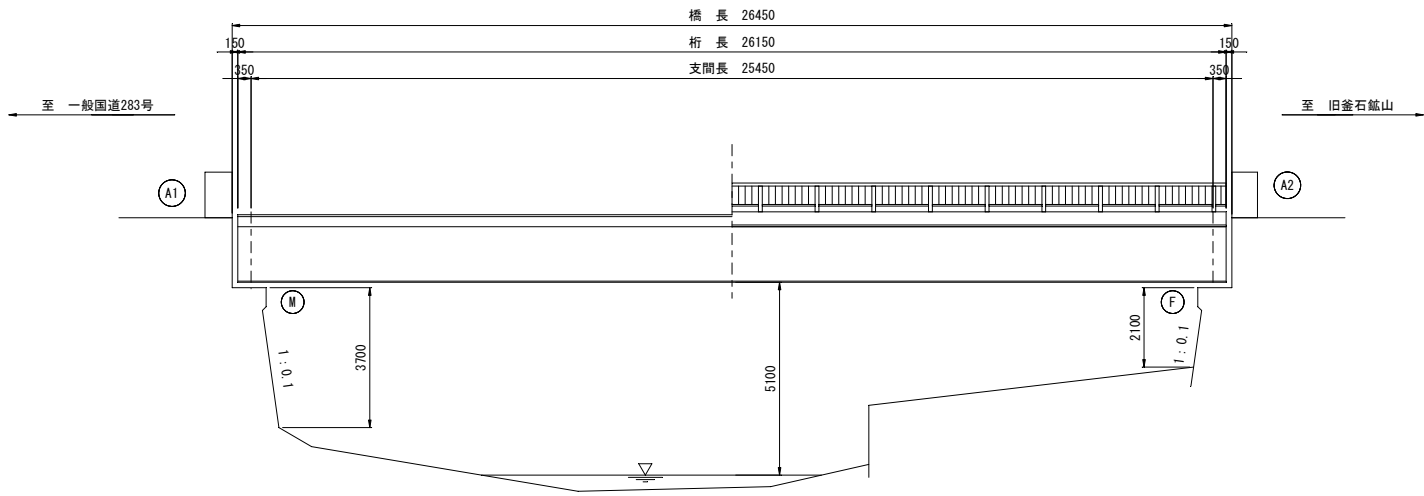
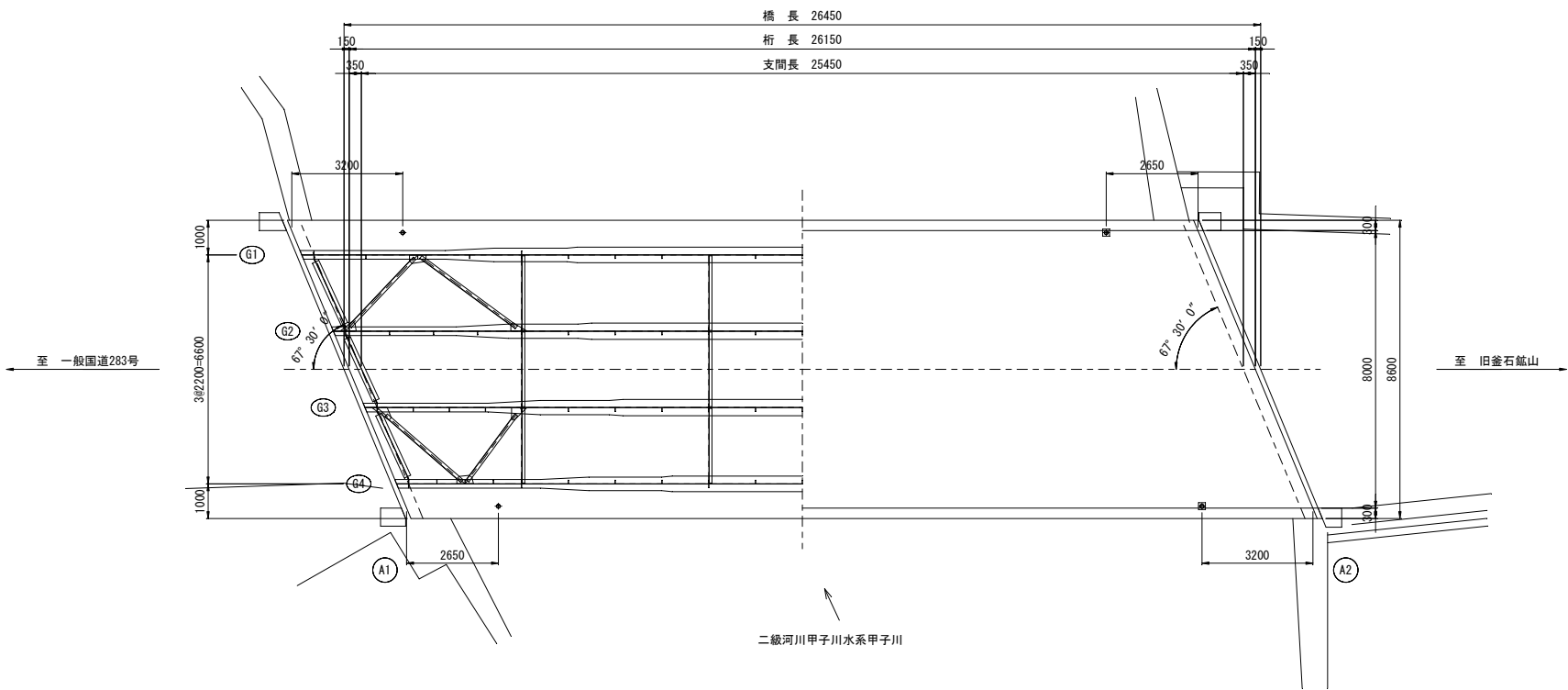


大橋1号線下の橋 現橋一般図

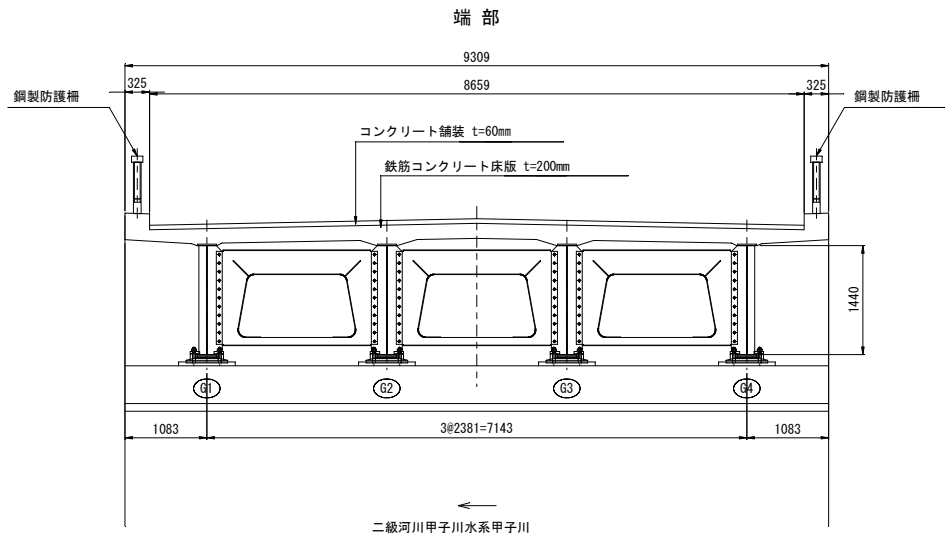
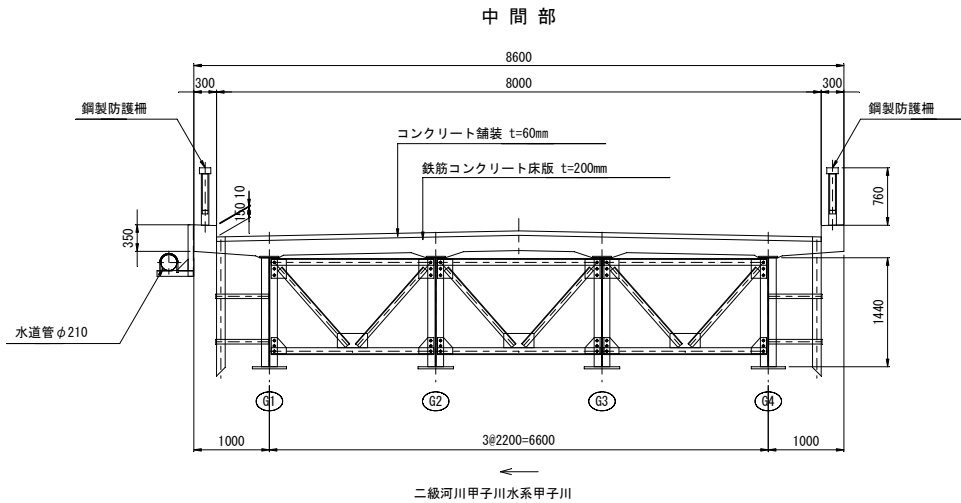
側面図 S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)



平面図 S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)



断面図 S=1:50 (A1)
S=1:100 (A3)



現橋諸元

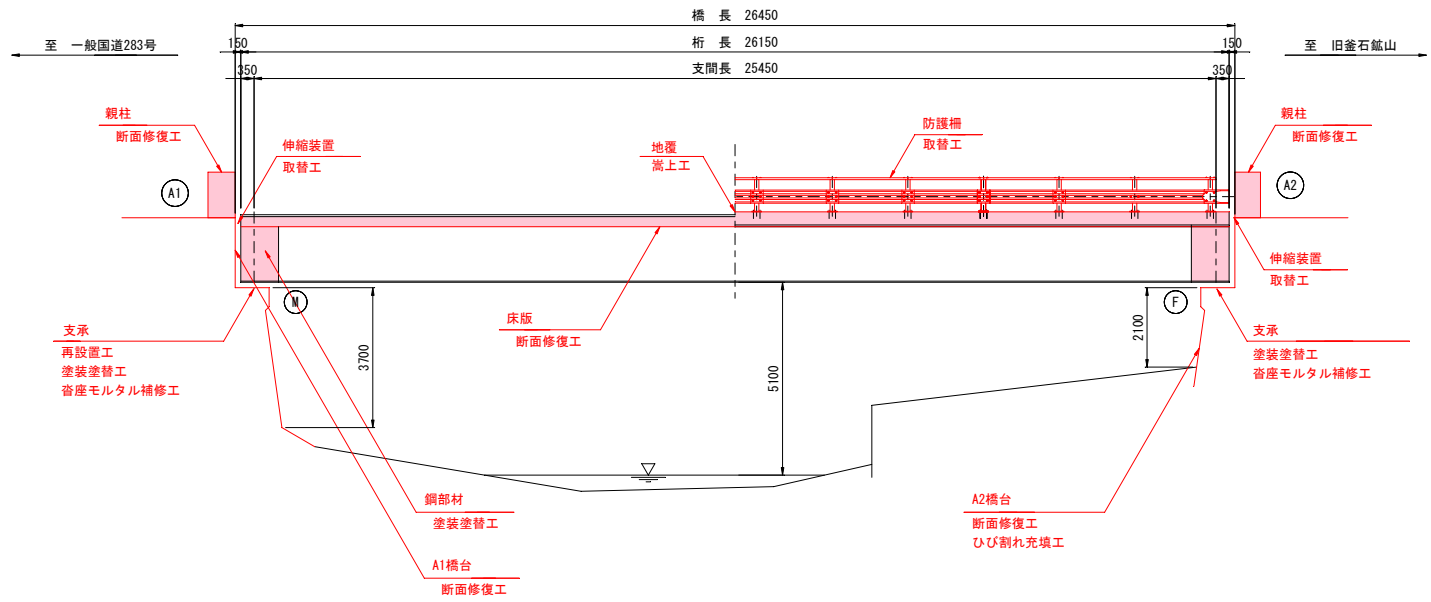
型 式	鋼単純板桁橋
橋 格	一等橋
竣 工	昭和39年 (1964年)
荷 重	TL-20 (橋歴版より)
橋 長	26.450m
桁 長	26.150m
支間長	25.450m
幅 員	8.600m (有効幅員8.000m)
斜 角	右67° 30' 00"
適 用	昭和31年5月 (1956年)
示方書	鋼道路橋設計示方書 (建設省道路局長) (推定)

※本図面は、橋梁台帳および現地寸法計測により復元したものである。細部の詳細寸法については、現地再計測の上決定すること。

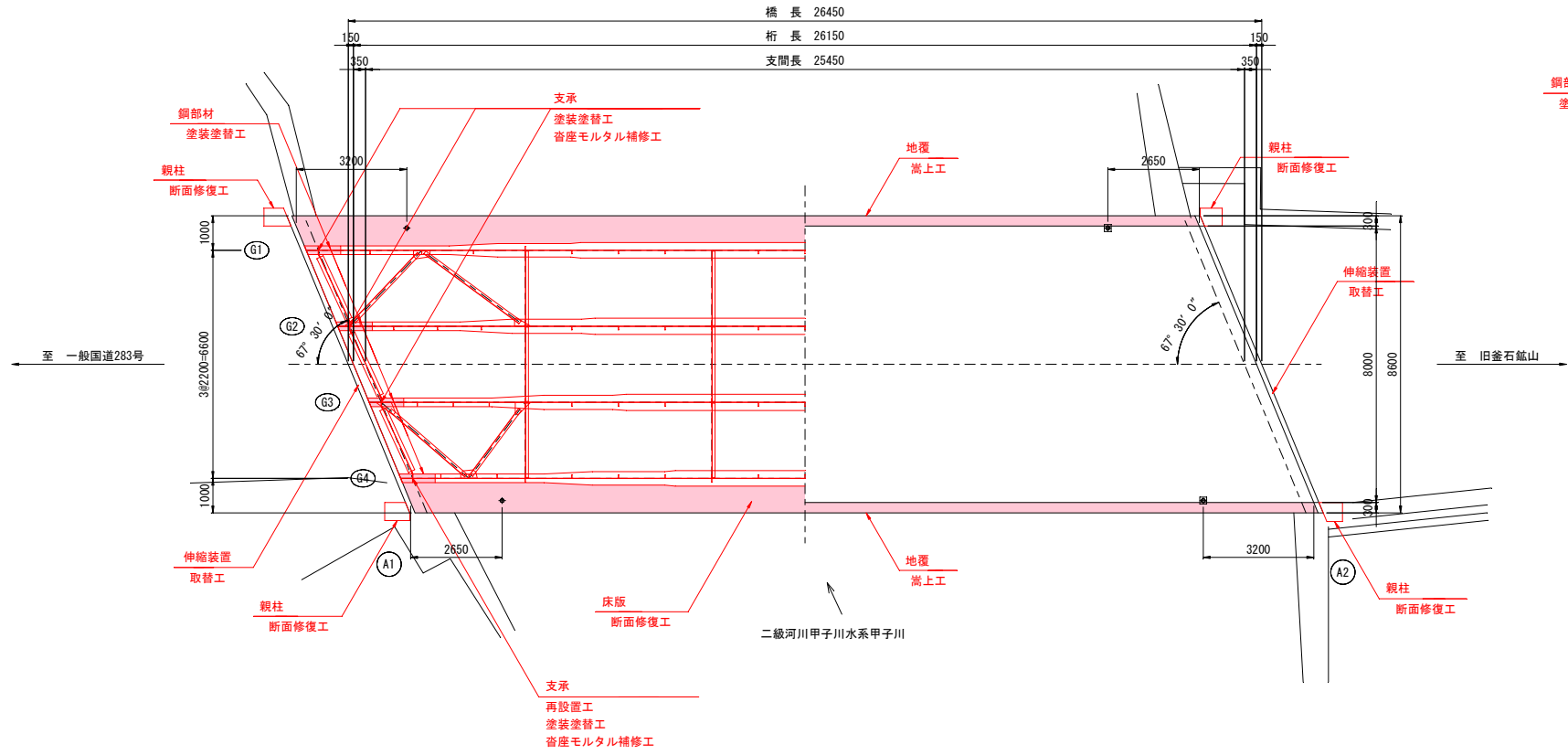
釜 石 市	
市道 大橋1号線	釜石市甲子町第1地割 大橋 地内
全 16 枚ノ中 其 1	大橋1号線下の橋 現橋一般図
令和3年度	
大橋1号線 (大橋1号線下の橋) 橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

大橋1号線下の橋 補修一般図

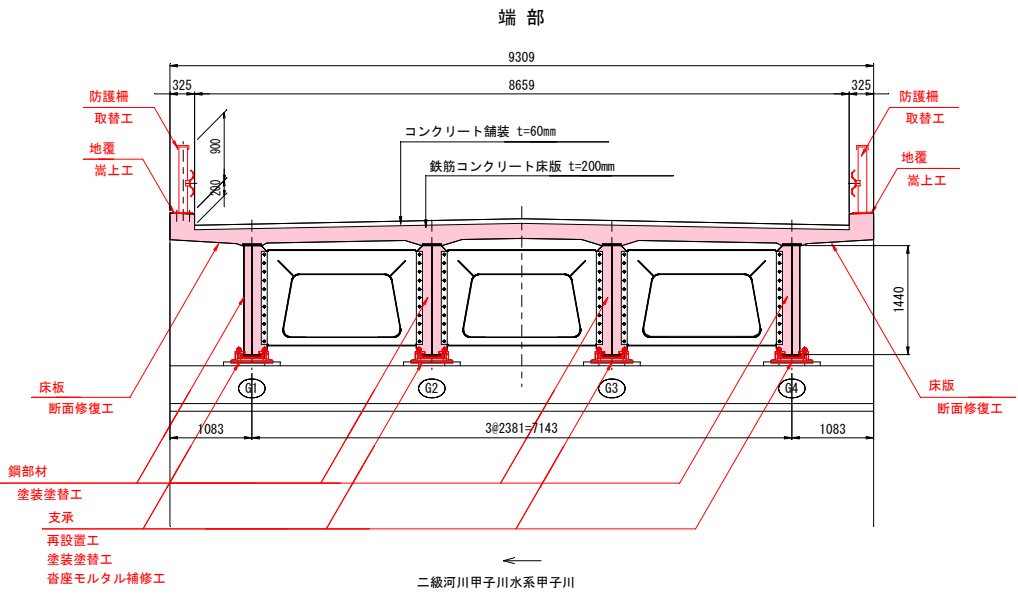
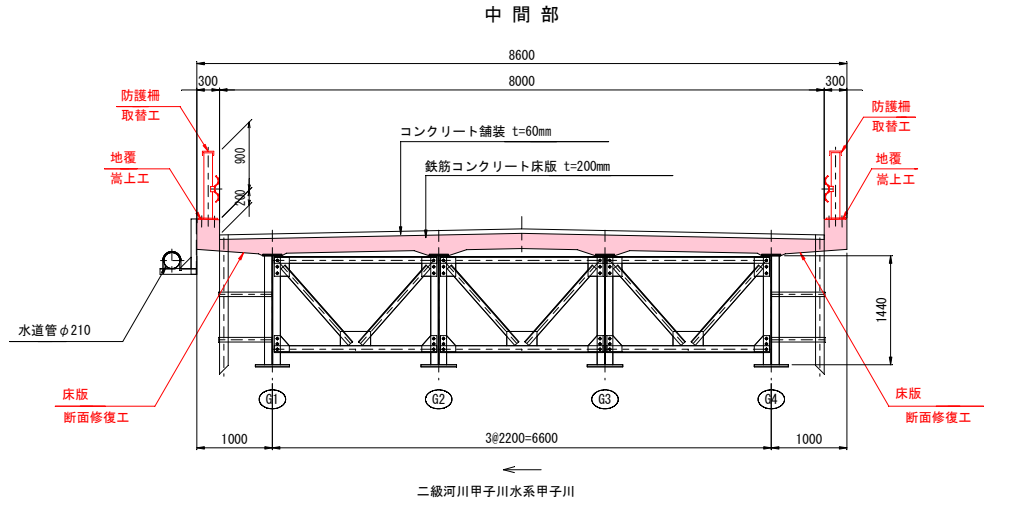
側面図 S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)



平面図 S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)



断面図 S=1:50 (A1)
S=1:100 (A3)



補修一覧表

部 材 名		補 修 工 法	備 考
上部工	鋼部材	塗装塗替工	Rc- I 塗装系
	床版	断面修復工	ポリマーセメントモルタル
下部工	支承	再設置工	-
		塗装塗替工	Rc- I 塗装系
		宥座モルタル補修工	無収縮モルタル、コンクリート
	A1橋台	断面修復工	ポリマーセメントモルタル
	A2橋台	断面修復工	ポリマーセメントモルタル
	A2橋台	ひび割れ充填工	可とう性エポキシ樹脂
橋面工	地覆	嵩上工	コンクリート
	親柱	断面修復工	ポリマーセメントモルタル
	伸縮装置	取替工	鋼製ジョイント
	防護柵	取替工	ガードレール (C種)

※本図面は、橋梁台帳および現地寸法計測により
復元したものである。細部の詳細寸法につい
ては、現地再計測の上決定すること。

釜 石 市	
市道 大橋1号線	釜石市甲子町第1地割 大橋 地内
全 16 枚ノ中 其 2	大橋1号線下の橋 補修一般図
令和 3 年度	
大橋1号線 (大橋1号線下の橋) 橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

大橋1号線下の橋 床版補修図

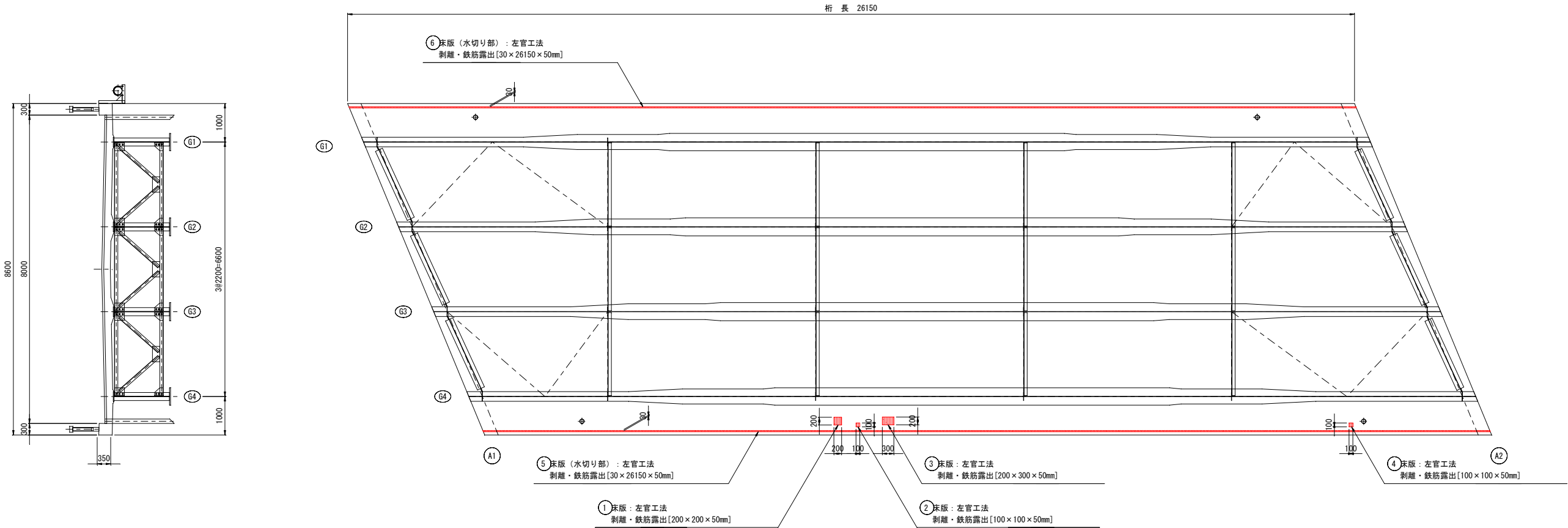
S=1:60 (A1)
(桁下面) S=1:120 (A3)

損傷の種類	表 示
ひびわれ	
剥 離	
鉄筋露出	
う き	
そ の 他	

※凡例

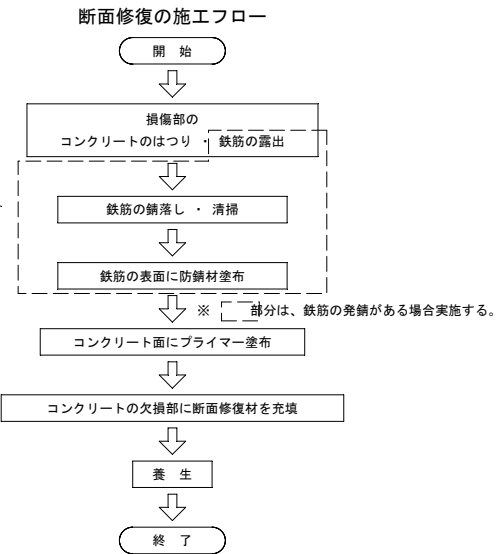
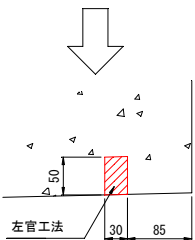
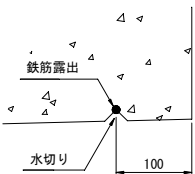
番号 部材：左官工法
損傷[縦×横×厚さ(mm)]

番号 部材：ひび割れ注入工
損傷[幅(mm)/長さ(m)]



二級河川甲子川水系甲子川

S=1:5 (A1)
S=1:10 (A3)



材 料 表

工 種	仕 様
断面修復材	ポリマーセメントモルタル
プライマー	ポリマーセメント系プライマー
防錆材	防錆材入りポリマーセメント系プライマー

断面補修工 数量表

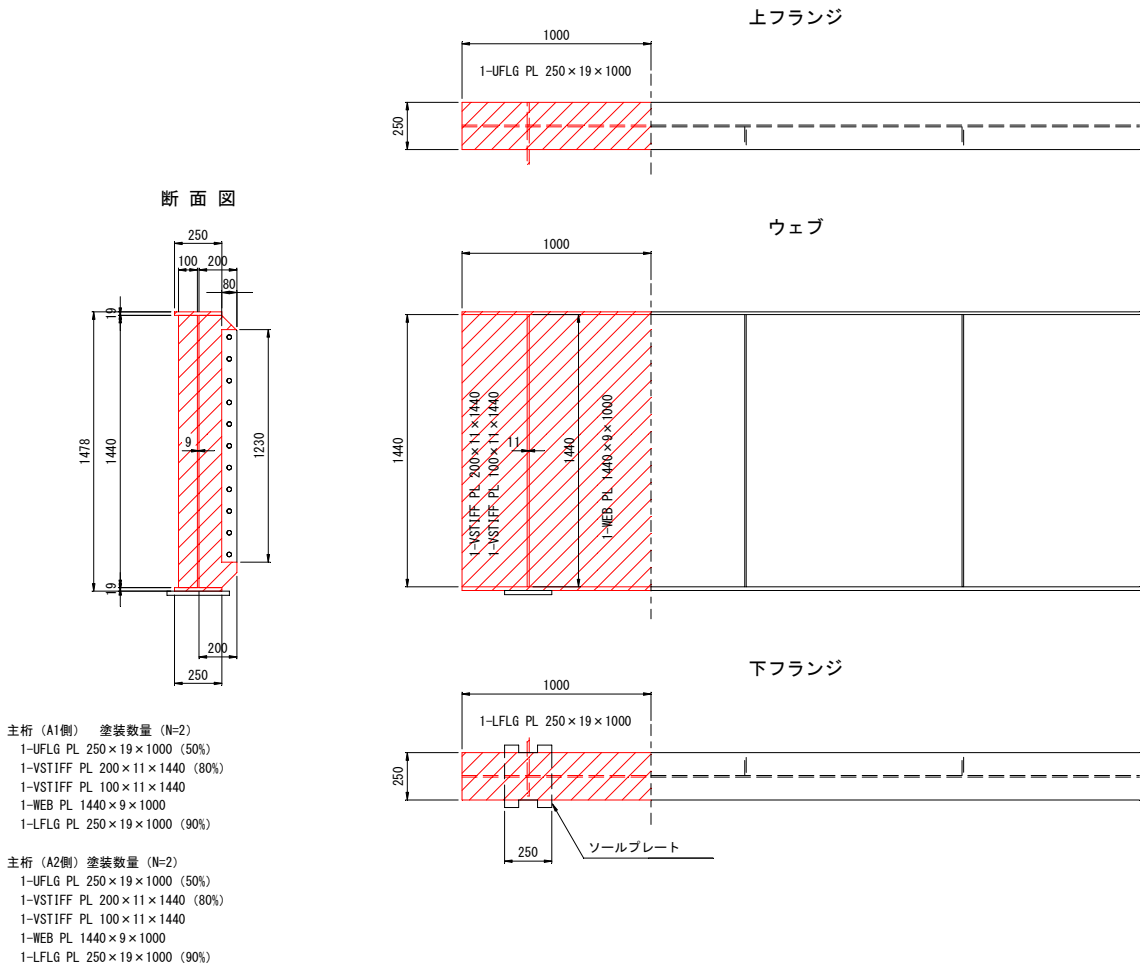
工 法	箇 所	寸 法						数 量	
左官工法	床版	①	0.200	×	0.200	×	0.050	=	0.0020 m3
		②	0.100	×	0.100	×	0.050	=	0.0005 m3
		③	0.200	×	0.300	×	0.050	=	0.0030 m3
		④	0.100	×	0.100	×	0.050	=	0.0005 m3
		⑤	0.030	×	26.150	×	0.050	=	0.0392 m3
		⑥	0.030	×	26.150	×	0.050	=	0.0392 m3
		計						=	0.084 m3

※本図面は、橋梁台帳および現地計測により
復元したものである。細部の詳細寸法につい
ては、現地再計測の上決定すること。

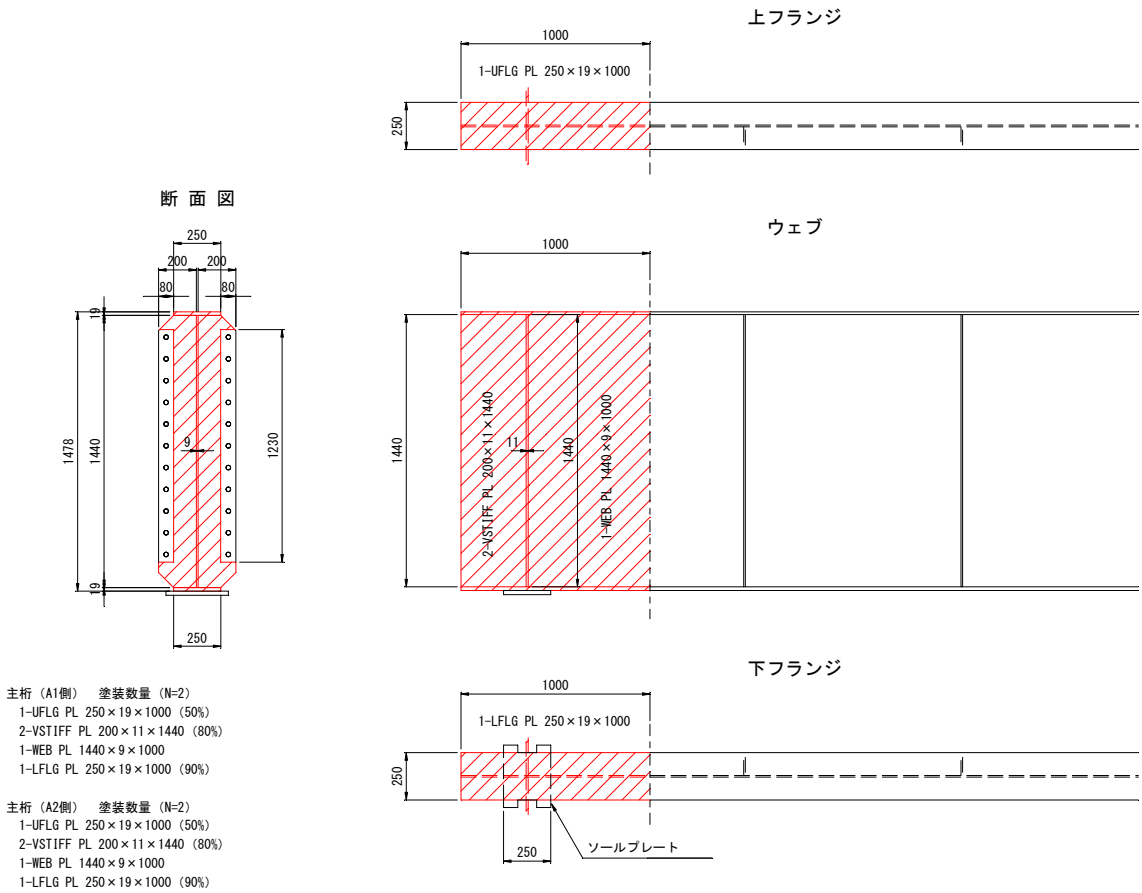
釜 石 市	
市道 大橋1号線	釜石市甲子町第1地割 大橋 地内
全 16 枚/中 其 3	大橋1号線下の橋 床版補修図
令和 3 年度	
大橋1号線(大橋1号線下の橋) 橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

大橋1号線下の橋 鋼部材補修図

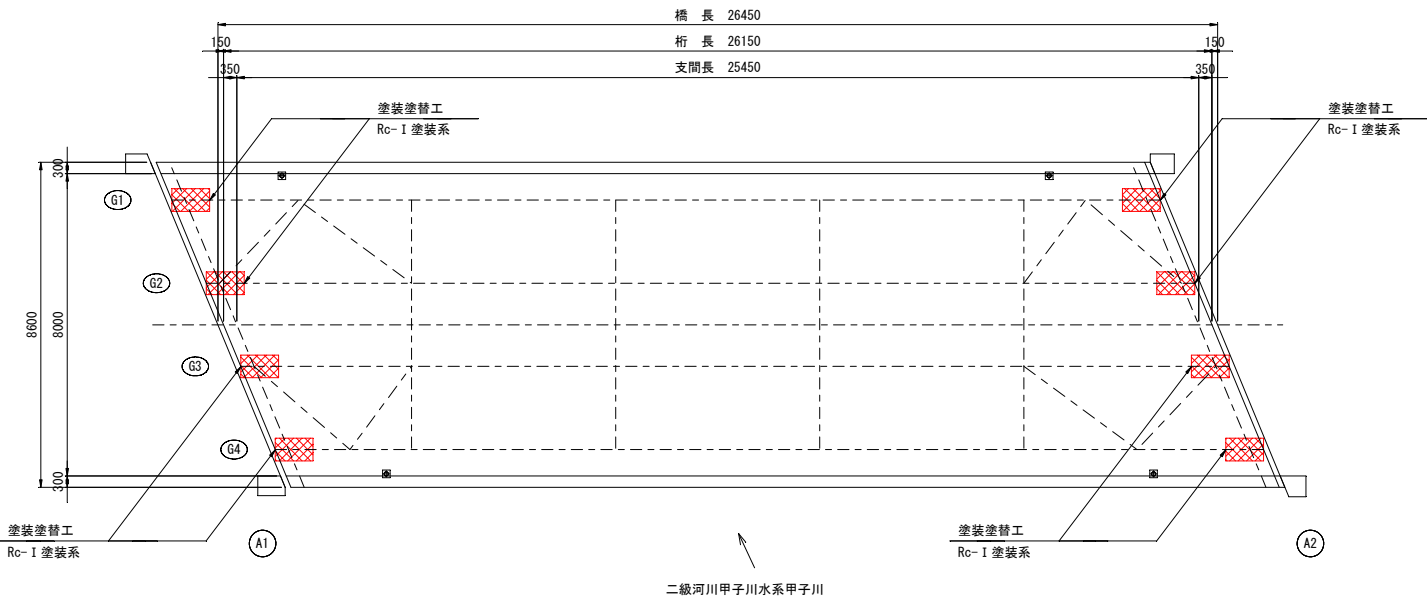
主桁塗装部詳細図 (G1, G4) S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)



主桁塗装部詳細図 (G2, G3) S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)



位置図 S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)



Rc-I 塗装系 (スプレー)

塗装工程	塗 料 名	使用量 (g/m2)	塗装間隔
素地調整	1 種		4時間以内
下 塗	有機ジンクリッチペイント	600	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1日～10日
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	170	1日～10日
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	140	1日～10日

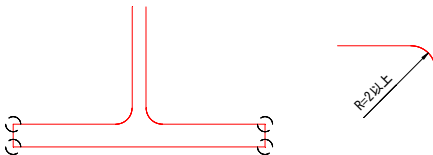
公益社団法人 日本道路協会が発行するH26.3「鋼道路橋防食便覧」に準じる。
1: 原則はスプレー塗装とするが、発注者との協議の上で、はけ、ローラーに変更もできる。
2: 現場の施工条件に応じて塗装間隔を別途取り決める場合もある。
3: プラスト処理による除せい度はISO Sa2 1/2とする。

塗膜調査結果

分析項目	単位	分析結果	定量下限値
水銀又はその化合物	mg/L	0.0005未満	0.0005
カドミウム又はその化合物	mg/L	0.001	0.009
鉛又はその化合物	mg/L	3.0	0.03
六価クロム化合物	mg/L	0.02未満	0.15
砒素又はその化合物	mg/L	0.002未満	0.03
熱灼減量	%-dry	37	0.1
鉛	mg/kg	65000	5
六価クロム	mg/kg	0.05未満	5
PCB	mg/kg	0.33	0.01

※PCBの含有が確認できるため、処理方法は発注者と協議のこと。

エッジ部曲面仕上げ



※ エッジ部は膜厚が確保されにくいことから、一般部と同等の塗膜性能を確保するため2R以上の面取りを行い、曲面仕上げとすること。
(下フランジエッジ部: 4角を対象とする)

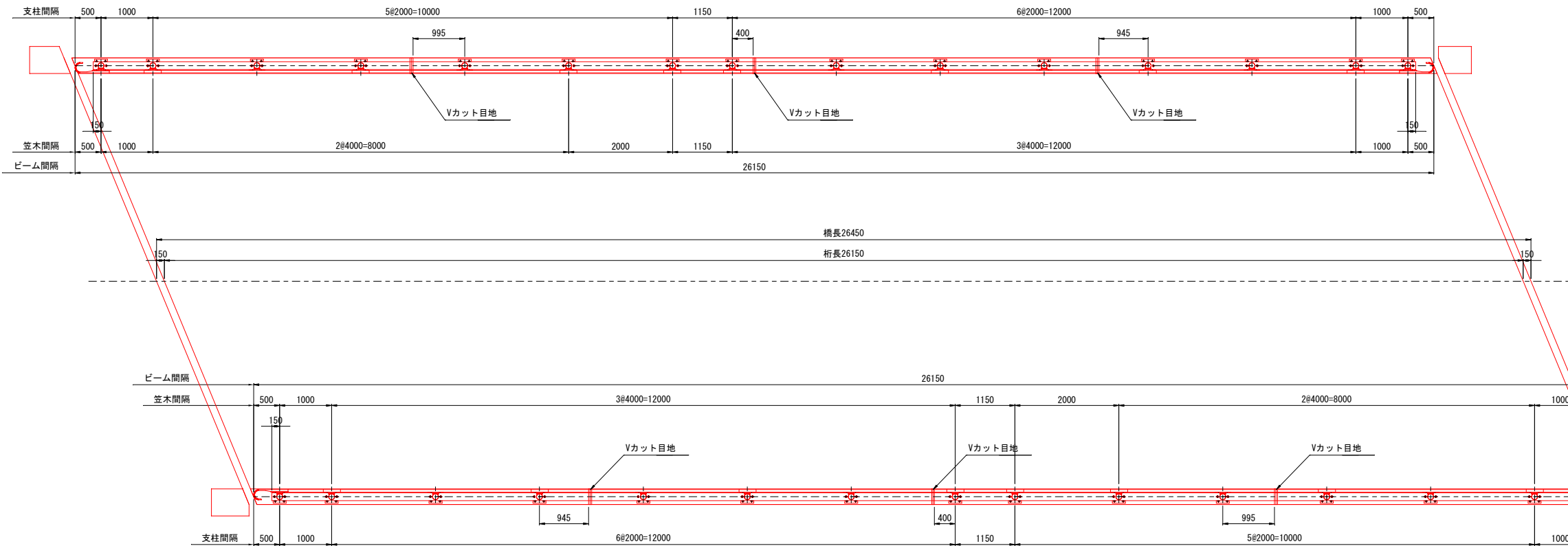
※本図面は、橋梁台帳および現地寸法計測により復元したものである。細部の詳細寸法については、現地再計測の上決定すること。

釜 石 市	
市道 大橋1号線	釜石市甲子町第1地割 大橋 地内
全 16 枚ノ中 其 4	大橋1号線下の橋 鋼部材補修図
令和 3 年度	
大橋1号線 (大橋1号線下の橋) 橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

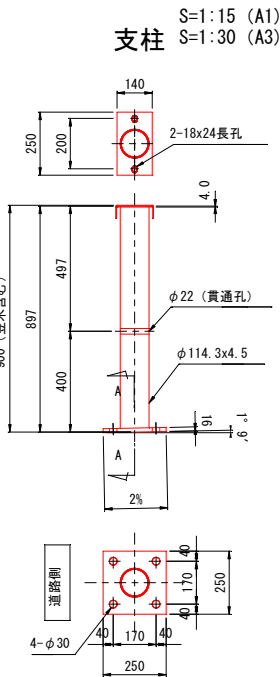
大橋1号線下の橋 防護柵補修図

平面図

S=1:50 (A1)
S=1:100 (A3)



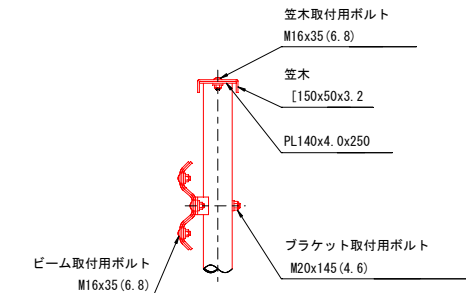
A-A 断面図



S=1:15 (A1)
S=1:30 (A3)

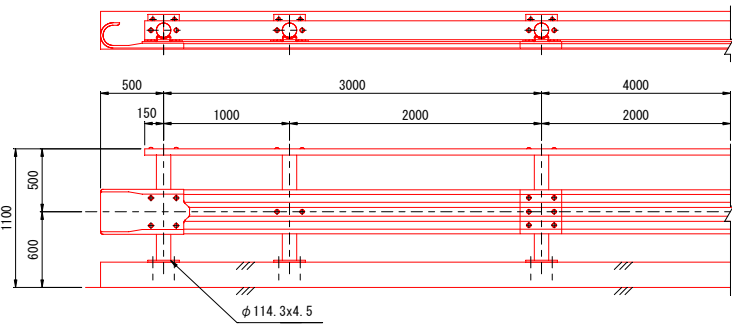
取付詳細図

S=1:15 (A1)
S=1:30 (A3)



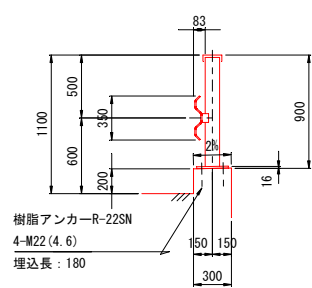
組立図

S=1:30 (A1)
S=1:60 (A3)



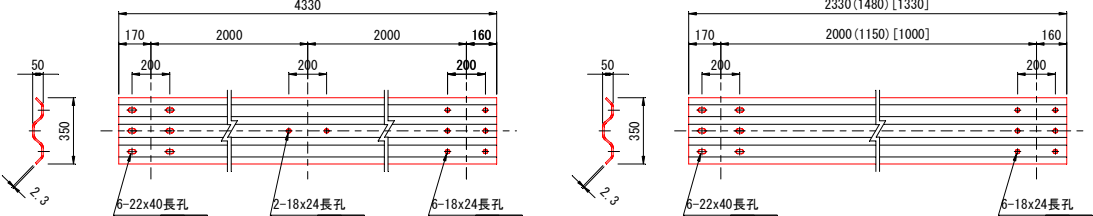
断面図

1:30 (A1)
1:60 (A3)



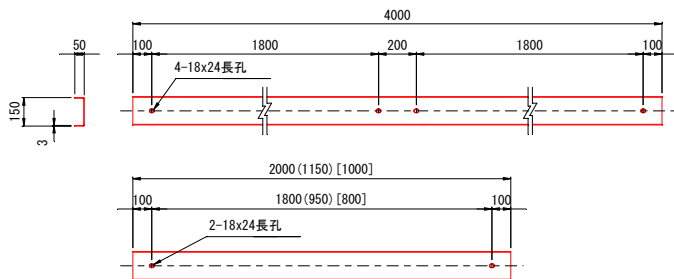
ビーム

S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)



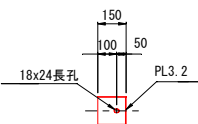
笠木

S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)



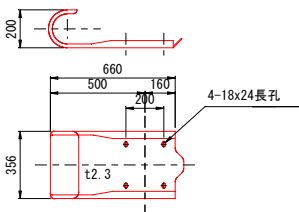
端部笠木

S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)



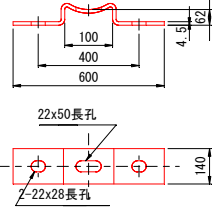
巻袖ビーム

S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)



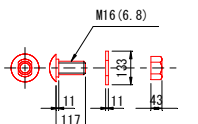
ブラケット

S=1:15 (A1)
S=1:30 (A3)



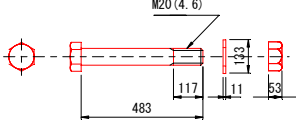
笠木・ビーム
取付用ボルト

S=1:15 (A1)
S=1:30 (A3)



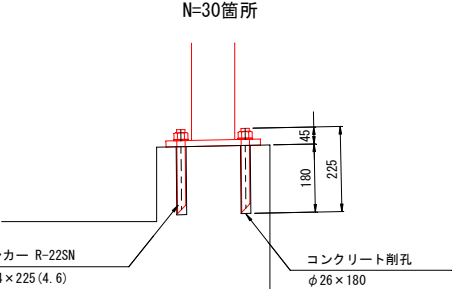
ブラケット
取付用ボルト

S=1:15 (A1)
S=1:30 (A3)



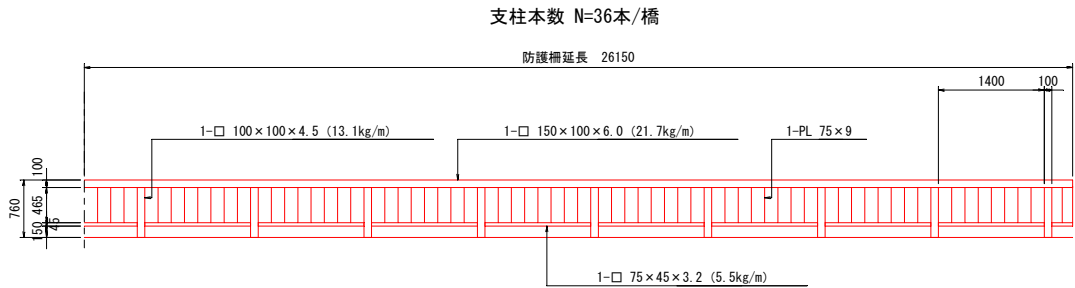
樹脂アンカー詳細図

S=1:10 (A1)
S=1:20 (A3)



防護柵撤去図

S=1:50 (A1)
S=1:100 (A3)

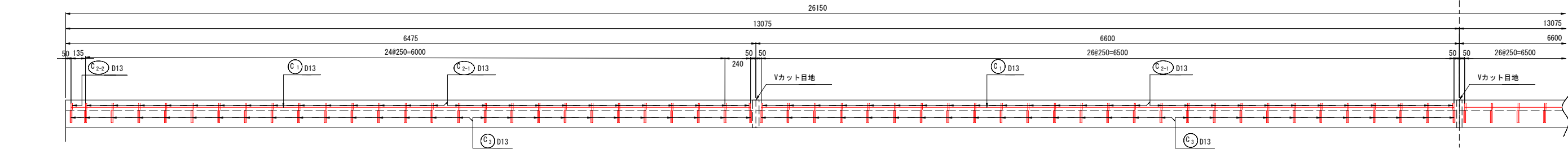


※本図面は、橋梁台帳および現地寸法計測により
復元したものである。細部の詳細寸法について
は、現地再計測の上決定すること。

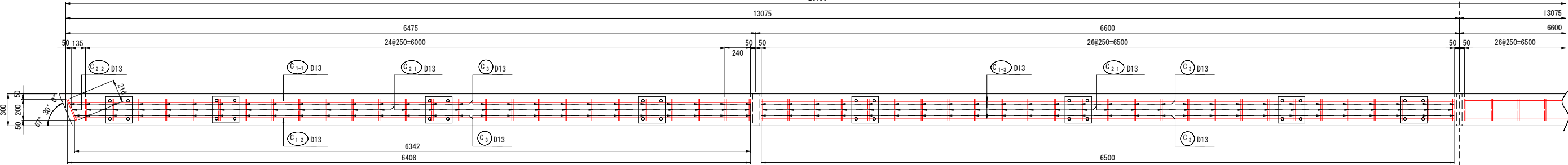
釜 石 市	
市道大橋1号線	釜石市甲子町第1地割 大橋 地内
全 16 枚ノ中 其 5	大橋1号線下の橋 防護柵補修図
令和 3 年度	
大橋1号線(大橋1号線下の橋) 橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

大橋1号線下の橋 地覆補修図

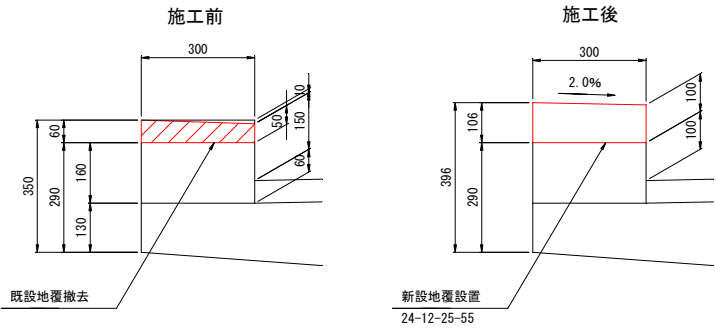
側面図 S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)
A - A



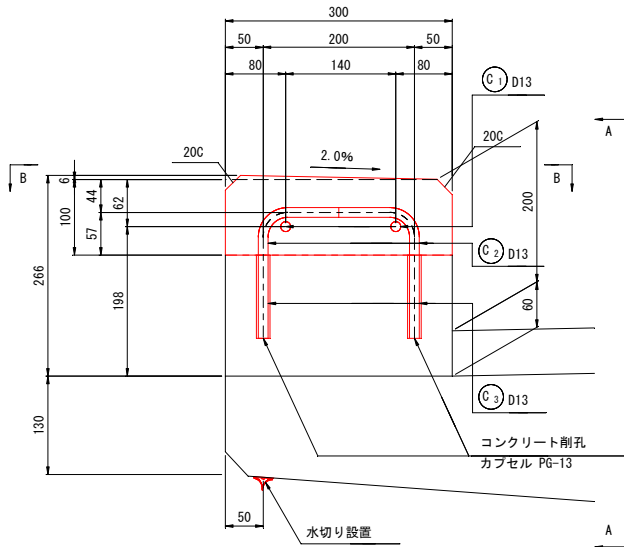
平面図 S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)
B - B



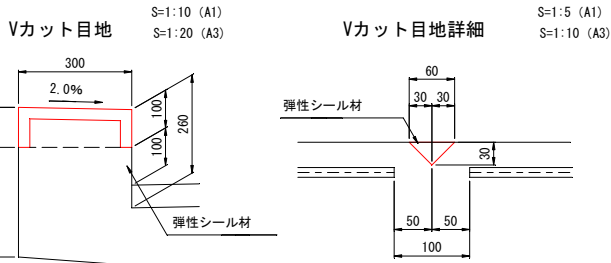
補修概要図 S=1:10 (A1)
S=1:20 (A3)



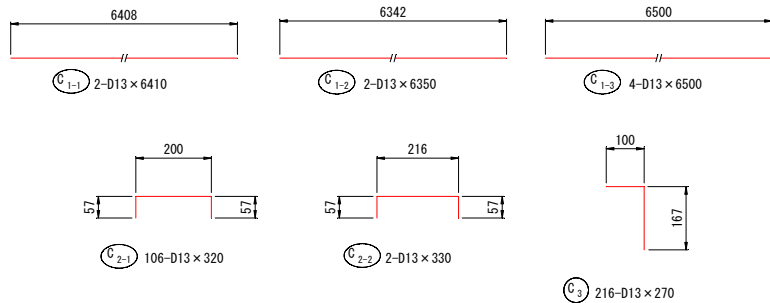
新設地覆詳細図 S=1:5 (A1)
S=1:10 (A3)



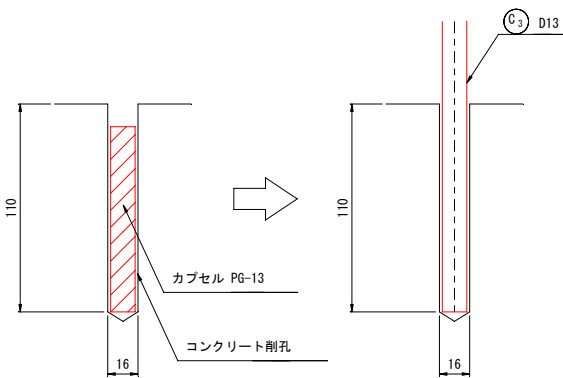
目地詳細図



鉄筋加工図 S=1:10 (A1)
S=1:20 (A3)
(地覆片側当り)



接着系アンカー詳細図 S=1:2 (A1)
S=1:4 (A3)



鉄筋表

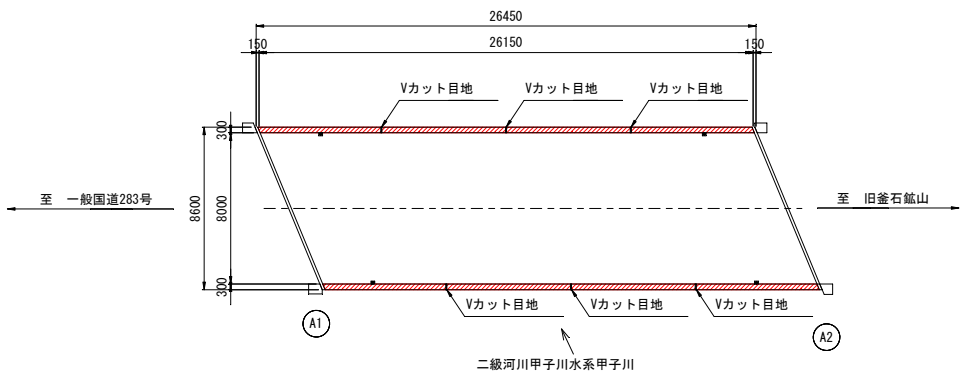
(SD345)						
記号	径	長さ	本数	単位重量	1本当り重量	重量
C 1-1	D13	6410	2	0.995	6.38	13
C 1-2	"	6350	2	"	6.32	13
C 1-3	"	6500	4	"	6.47	26
C 2-1	"	320	106	"	0.32	34
C 2-2	"	330	2	"	0.33	1
C 3	"	270	216	"	0.27	58
地覆片側当り					D13	145 kg
					カプセル PG-13	216 本
地覆両側当り					D13	290 kg
					カプセル PG-13	432 本

材料表

工種	仕様
打替工	コンクリート 24-12-25-55

釜石市	
市道 大橋1号線	釜石市甲子町第1地割 大橋 地内
全 16 枚ノ中 其 6	大橋1号線下の橋 地覆補修図
令和 3 年度	
大橋1号線 (大橋1号線下の橋) 橋梁補修工事	
縮尺	図示

位置図 S=1:200 (A1)
S=1:400 (A3)



- 注記
- アンカー孔削孔の際は既設鉄筋を破断せぬよう、鉄筋探索を行うこと。
 - Vカット目地及び伸縮目地の位置は、既設鉄筋配置状況・防護欄支柱位置を考慮し、5m間隔程度になるよう位置を最終決定すること。
 - 地覆鉄筋と防護欄アンカーボルトが既設鉄筋と干渉する場合は、地覆鉄筋をずらして設置すること。
 - 地覆コンクリートには膨張材を用いる。
(単位膨張材量 30kg/m3)

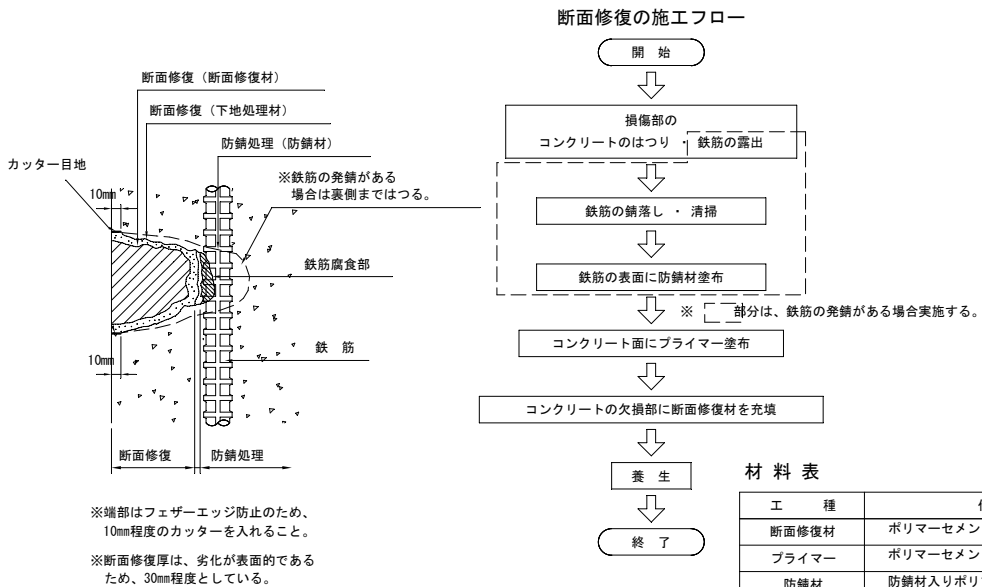
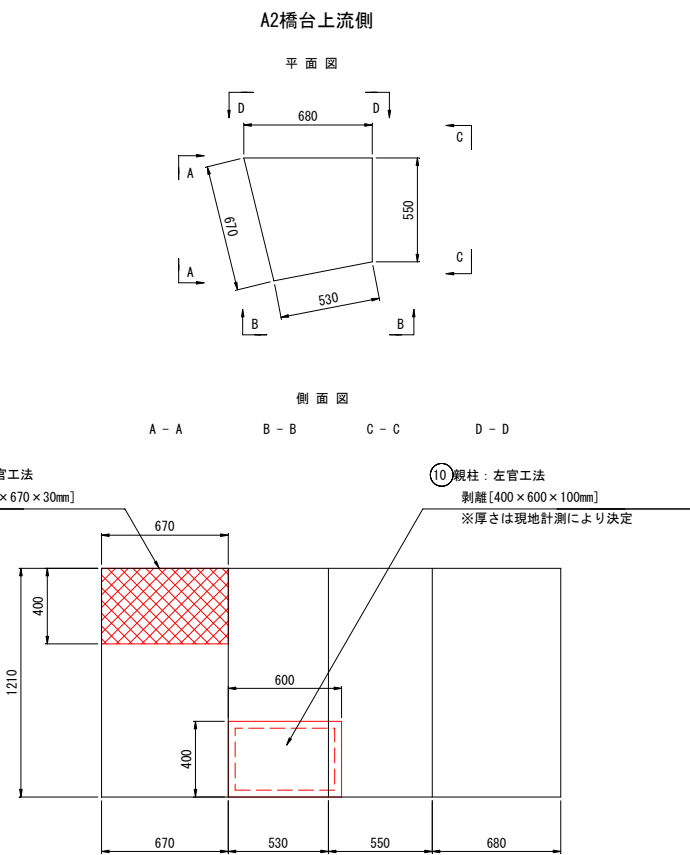
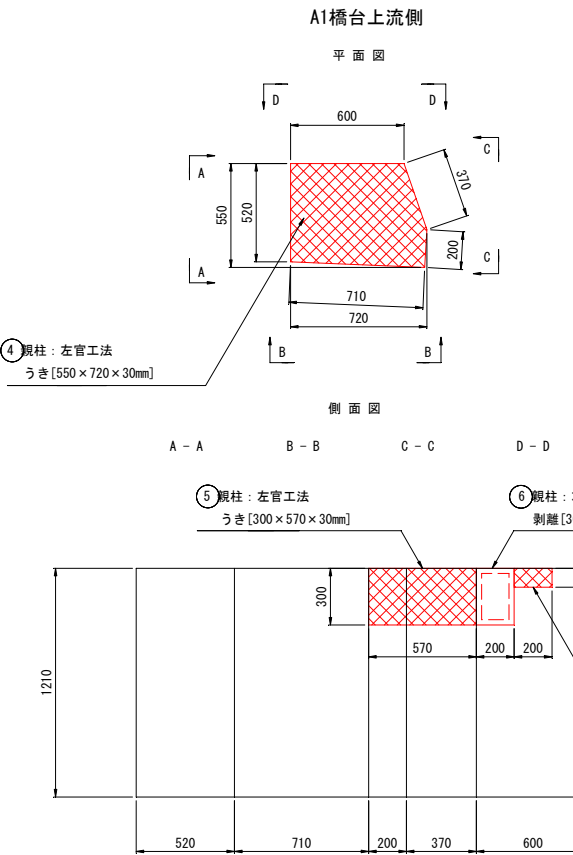
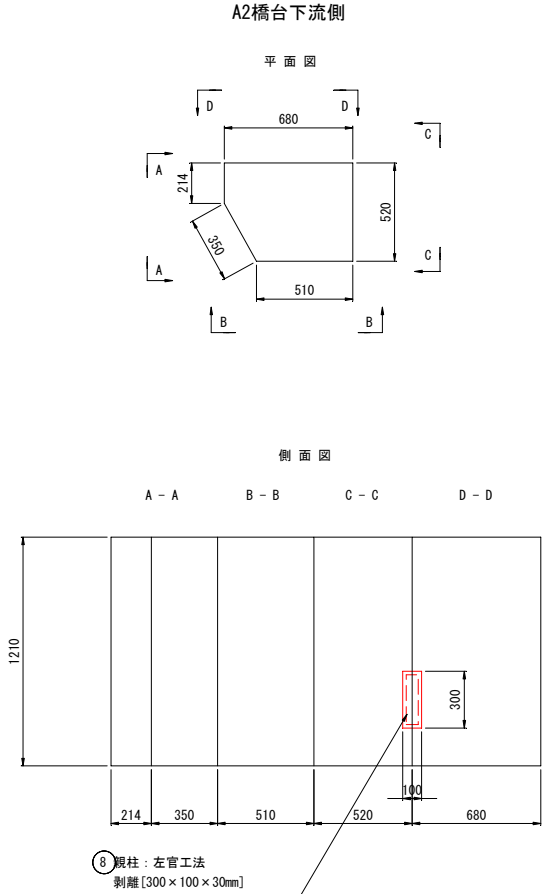
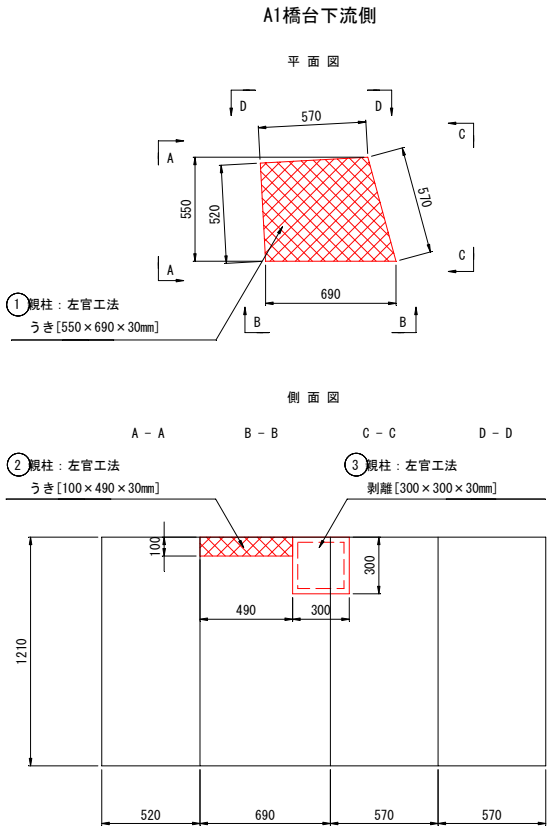
大橋1号線下の橋 親柱補修図

補修詳細図 S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)

断面修復工〔左官工法〕

損傷の種類	表 示
ひびわれ	
剥 離	
鉄筋露出	
う き	
そ の 他	

※凡例
番号 部材：左官工法
損傷〔縦×横×厚さ(mm)〕



断面補修工 数量表

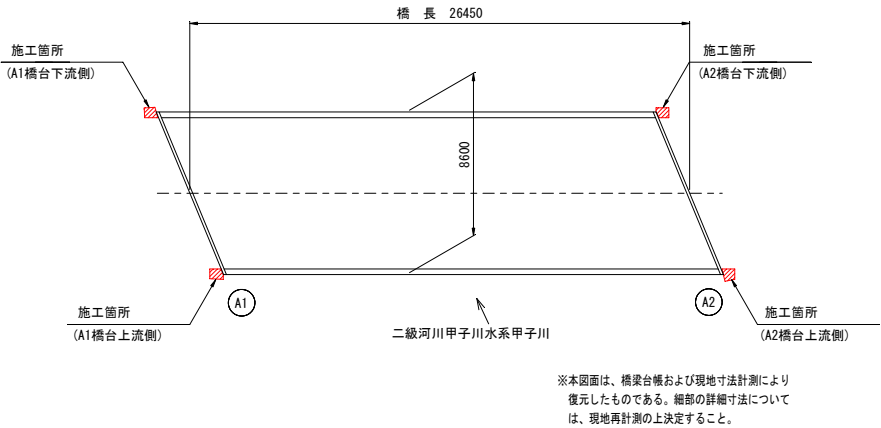
工法	箇所	寸 法	数 量
左官工法	A1橋台 下流側	① 0.550 × 0.690 × 0.030	= 0.0114 m ³
		② 0.100 × 0.490 × 0.030	= 0.0015 m ³
		③ 0.300 × 0.300 × 0.030	= 0.0027 m ³
	計		= 0.016 m ³

工法	箇所	寸 法	数 量
左官工法	A1橋台 上流側	④ 0.550 × 0.720 × 0.030	= 0.0119 m ³
		⑤ 0.300 × 0.570 × 0.030	= 0.0051 m ³
		⑥ 0.300 × 0.200 × 0.030	= 0.0018 m ³
	計		= 0.019 m ³

工法	箇所	寸 法	数 量
左官工法	A2橋台 下流側	⑧ 0.300 × 0.100 × 0.030	= 0.0009 m ³
		計	= 0.001 m ³

工法	箇所	寸 法	数 量
左官工法	A2橋台 上流側	⑨ 0.400 × 0.670 × 0.030	= 0.0080 m ³
		⑩ 0.400 × 0.600 × 0.100	= 0.0240 m ³
	計		= 0.032 m ³

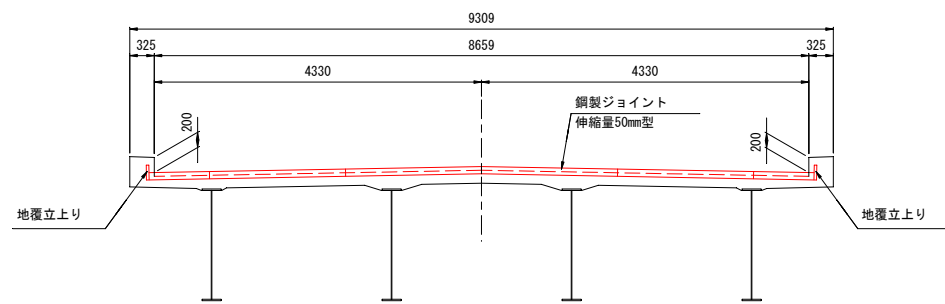
位置図 S=1:200 (A1)
S=1:400 (A3)



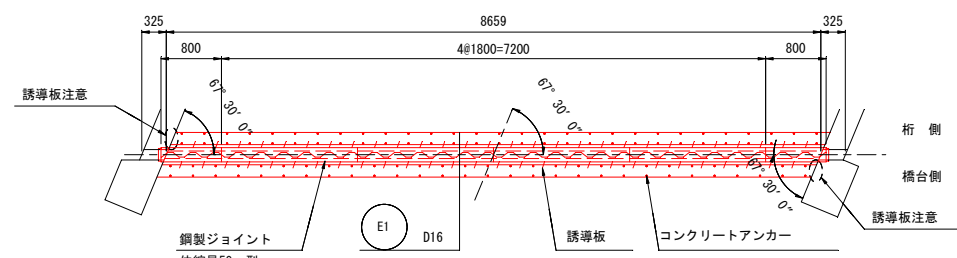
釜 石 市	
市道 大橋1号線	釜石市甲子町第1地割 大橋 地内
全 16 枚ノ中 其 7	大橋1号線下の橋 親柱補修図
令和 3 年度	
大橋1号線（大橋1号線下の橋）橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

大橋1号線下の橋 伸縮装置補修図

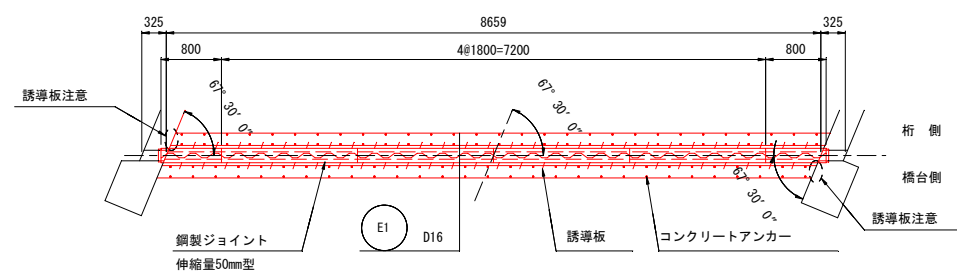
横断面図 S=1:50 (A1)
S=1:100 (A3)





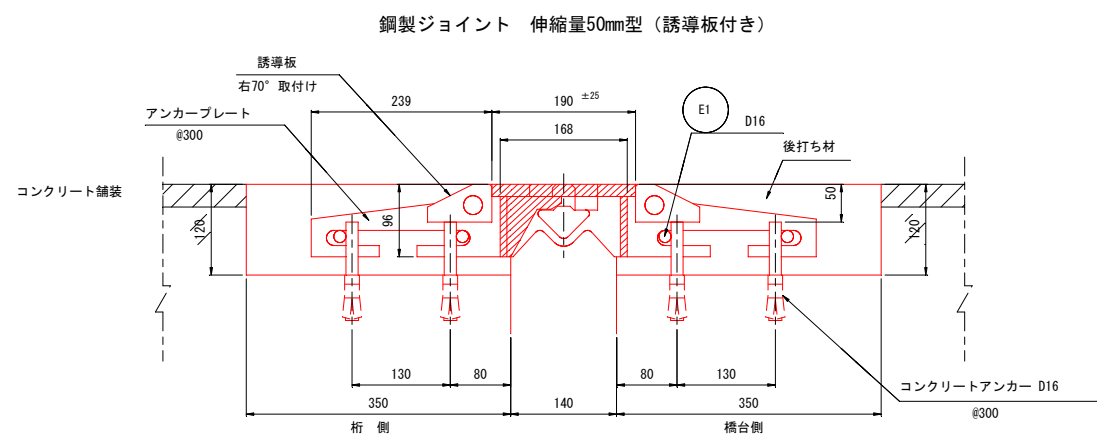
(A1) 平面図
 S=1:50 (A1)
S=1:100 (A3)



(A1) 平面図
 S=1:50 (A1)
S=1:100 (A3)

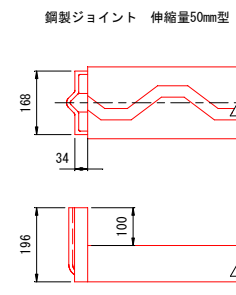




取付断面図

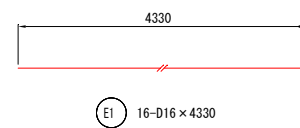


※ 遊間は実測値を示す。

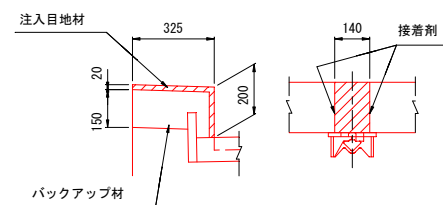
地覆立上り部詳細図



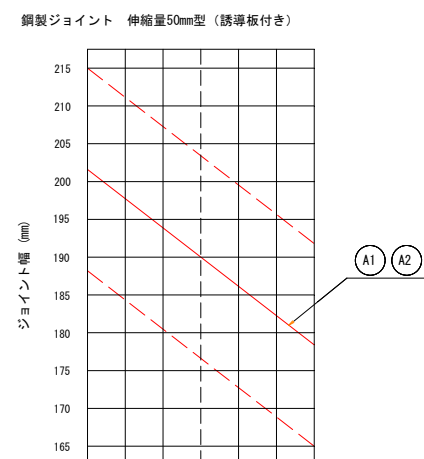
補強鉄筋加工図 S=1:30 (A1)
S=1:60 (A3)



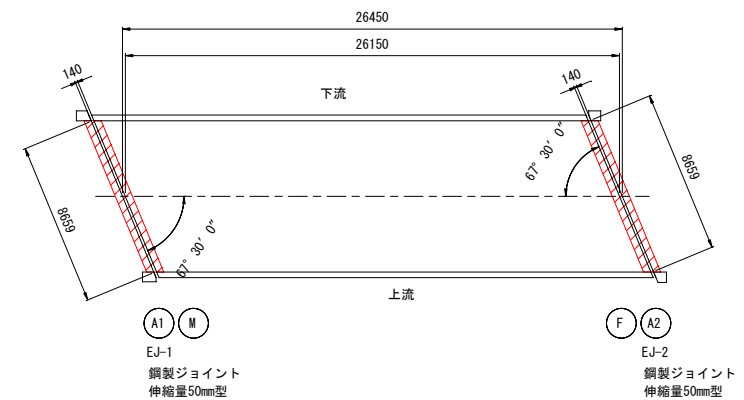
地覆部止水工詳細図



初圧縮グラフ



配置図 S=1:200 (A1)
S=1:400 (A3)



伸縮装置取付工事材料表

材 料 名	種 類	寸 法	数 量	摘 要
鋼製棚型ジョイント	鋼製ジョイント 伸縮量50mm型 (誘導板付き) 誘導板：右70° 取付け	190×96×1800	8 本	合計 17.6 m 地覆立上り付き
		190×96×800	4 本	
地覆立上り	鋼製ジョイント 伸縮量50mm型	168×196×34	4 本	
後打ち材	超速硬コンクリート	700×120×17318	1.455 m3	
補強鉄筋	E1	16-D16×4330	108.1 kg	
コンクリートアンカー	差筋アンカー	D16	232 本	
注入目地材	シール材	140×20×2100	5.3 ?	
接 着 剤	プライマー		500 g	最小ロット
バックアップ材	ウレタンフォーム	525×280	2.1 m	
接 着 剤	クロロプレナム		100 g	最小ロット

※ 伸縮装置の切断寸法及び切断角度は現地実測結果を反映して決定する。

釜 石 市	
市道 大橋1号線	釜石市甲子町第1地割 大橋 地内
全 16 枚ノ中 其 8	大橋1号線下の橋 伸縮装置補修図
令和 3 年度	
大橋1号線（大橋1号線下の橋）橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

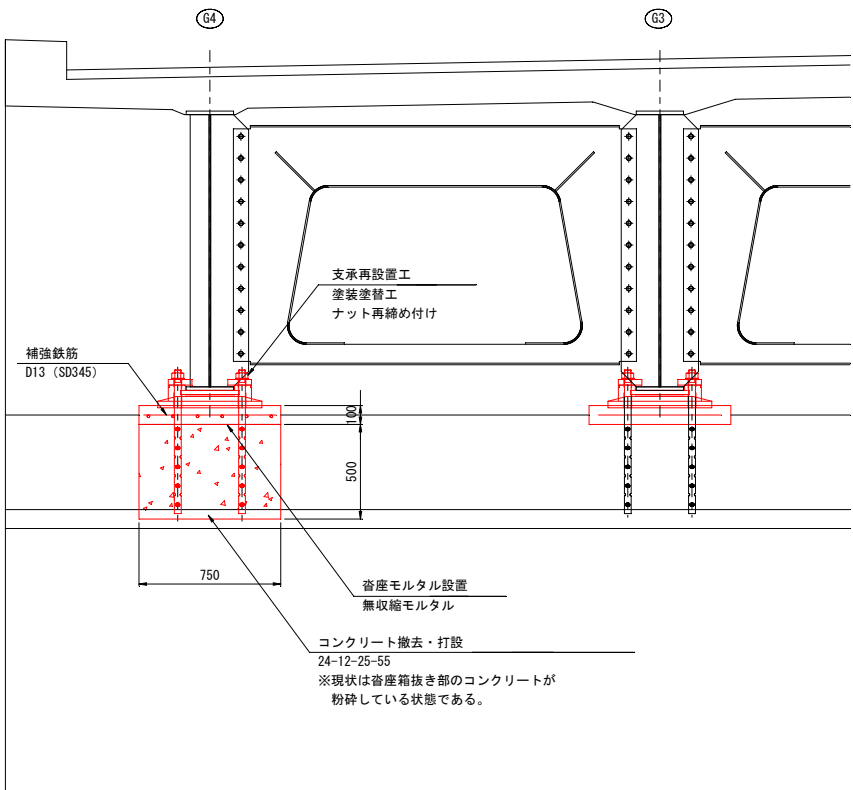
※本図面は、橋梁台帳および現地寸法計測により復元したものである。細部の詳細寸法については、現地再計測の上決定すること。

大橋1号線下の橋 支承補修図（その1）

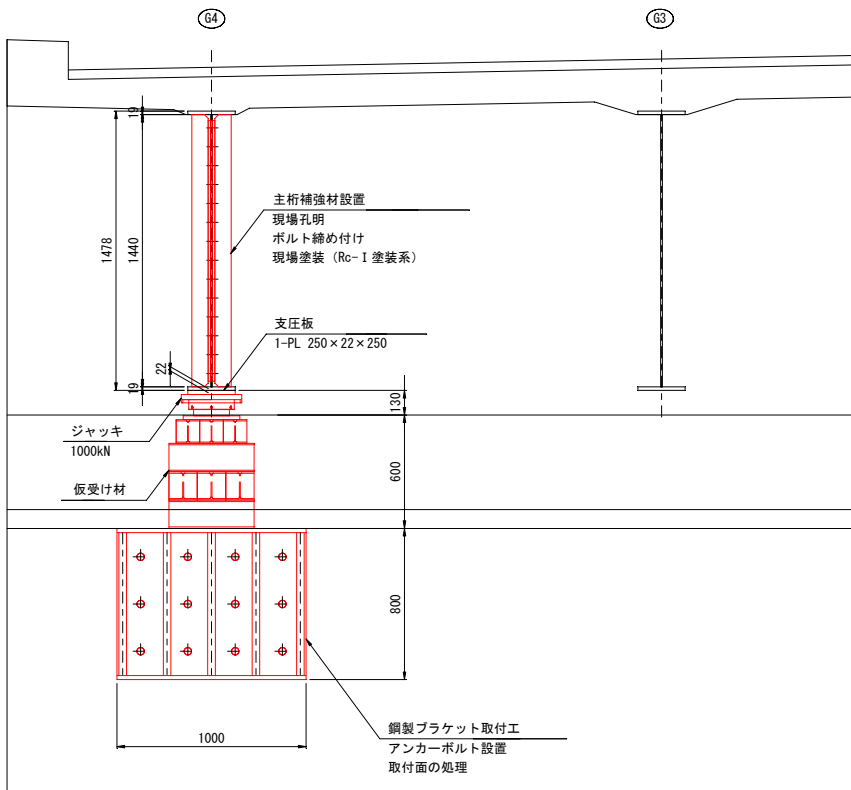
構造図（支承再設置工）

S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)

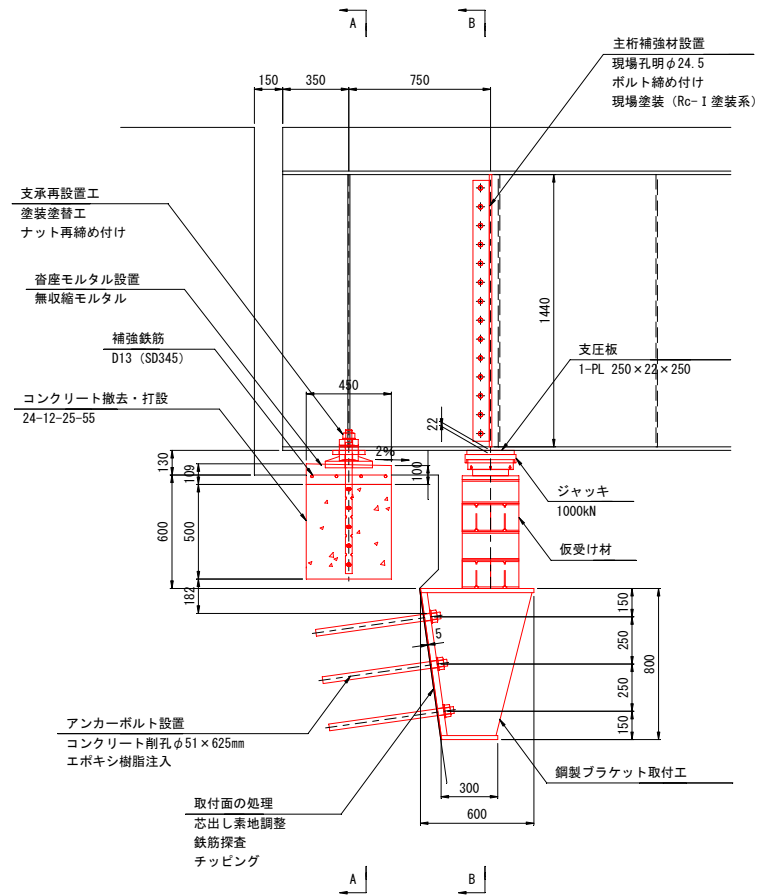
正面図 (A-A)



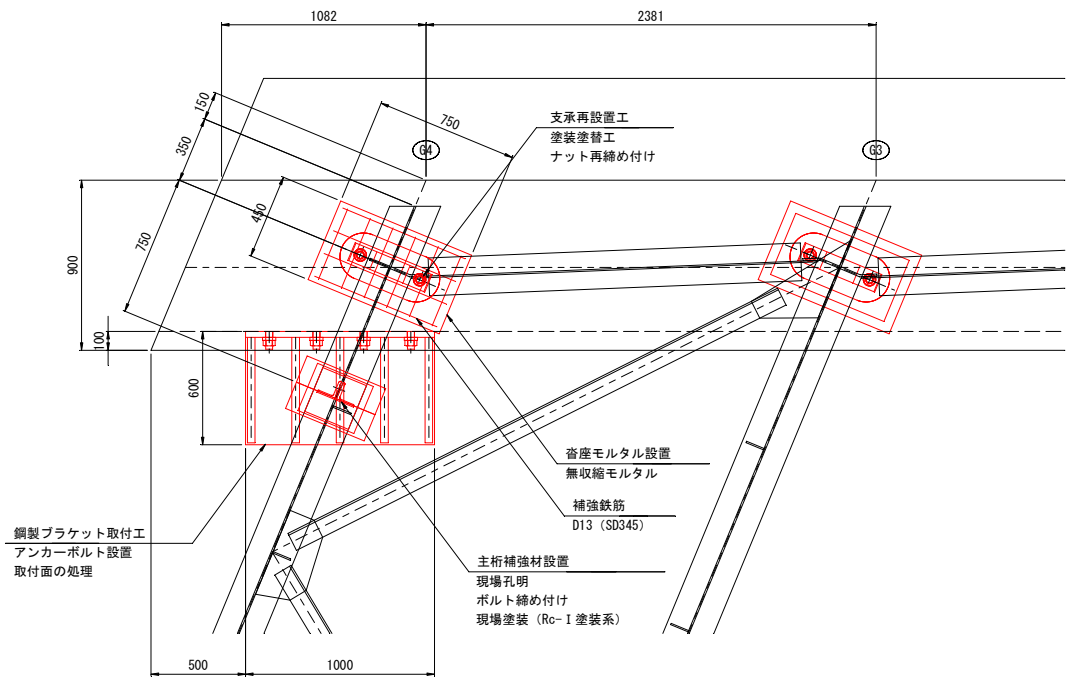
正面図 (B-B)



側面図



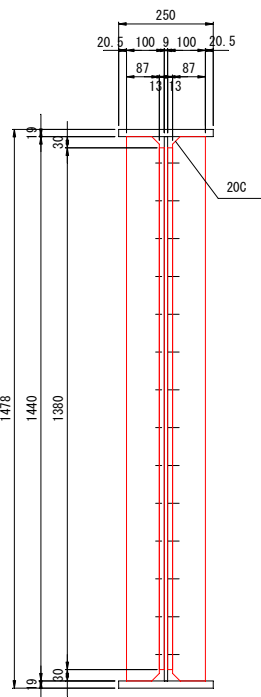
平面図



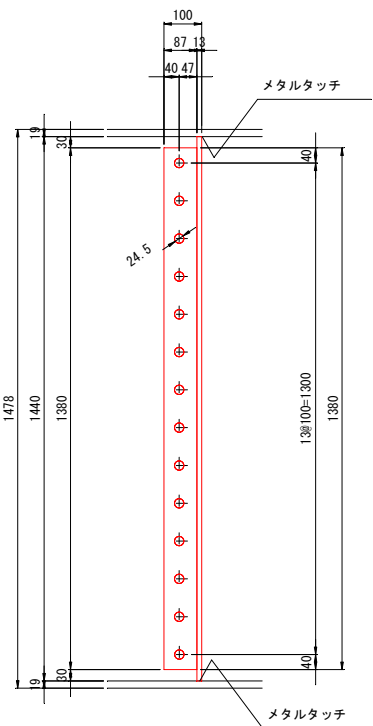
主桁補強材詳細図

S=1:10 (A1)
S=1:20 (A3)

正面図

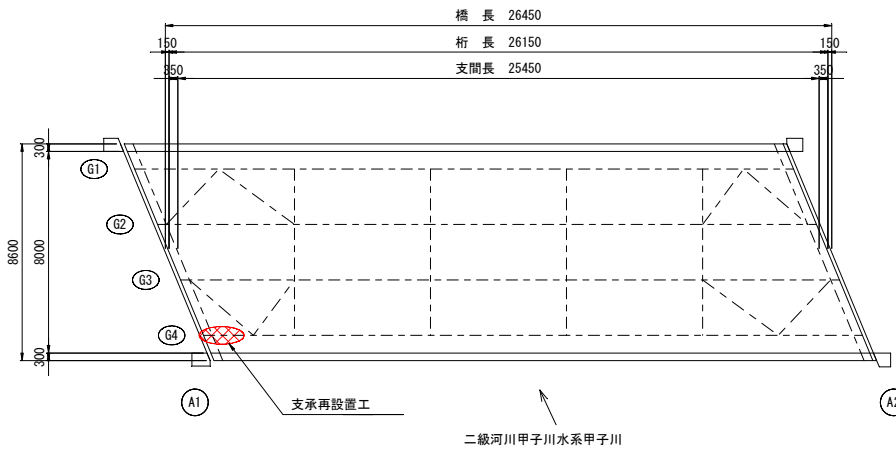


断面図



主桁補強材 N=1
2-L 100×100×13×1440 (SS400)
14-TGB M22×70 (S10T)

位置図



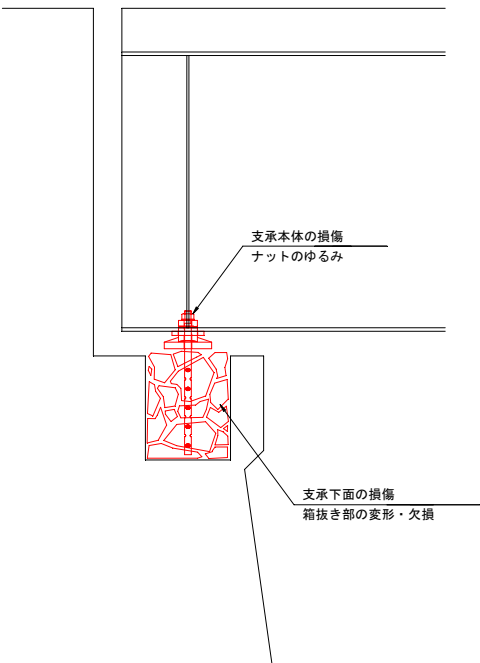
注記 本補修は、橋面の補修前に行うこと。
※本図面は、橋梁台帳および現地寸法計測により
復元したものである。細部の詳細寸法について
は、現地再計測の上決定すること。

釜石市	
市道 大橋1号線	釜石市甲子町第1地割 大橋 地内
全 16 枚ノ中 其 9	大橋1号線下の橋 支承補修図その1
令和 3 年度	
大橋1号線（大橋1号線下の橋）橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

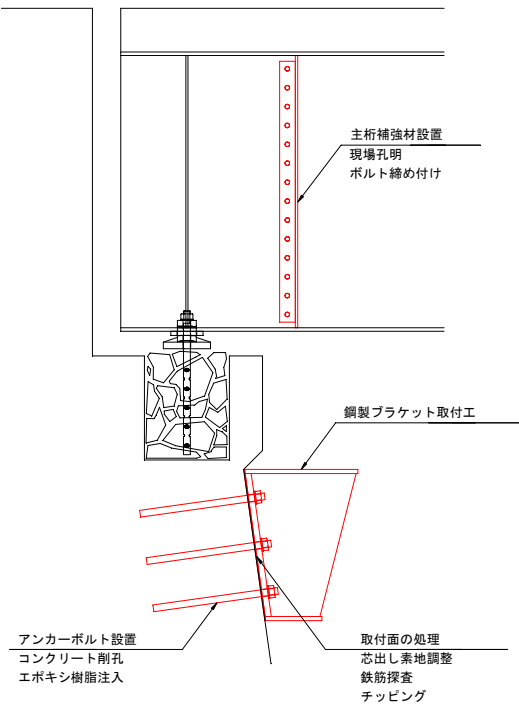
大橋1号線下の橋 支承補修図（その2）

施工ステップ図（支承再設置工）

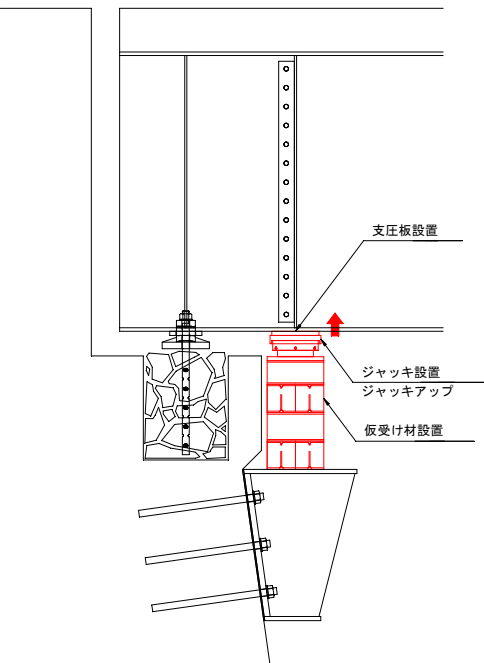
1. 現況



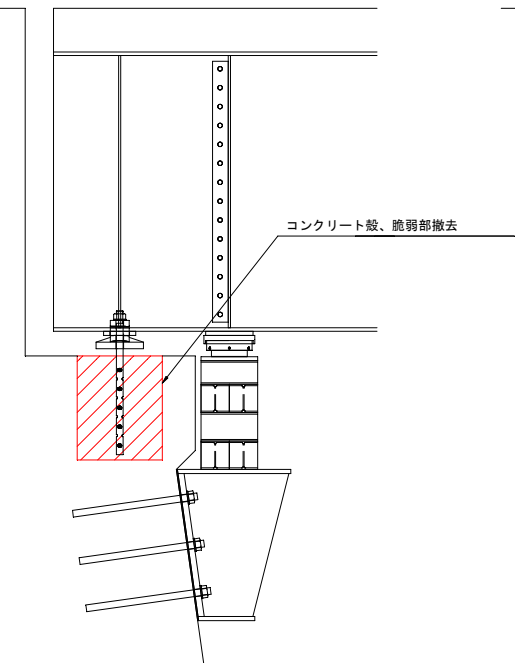
2. 補強材、ブラケット設置



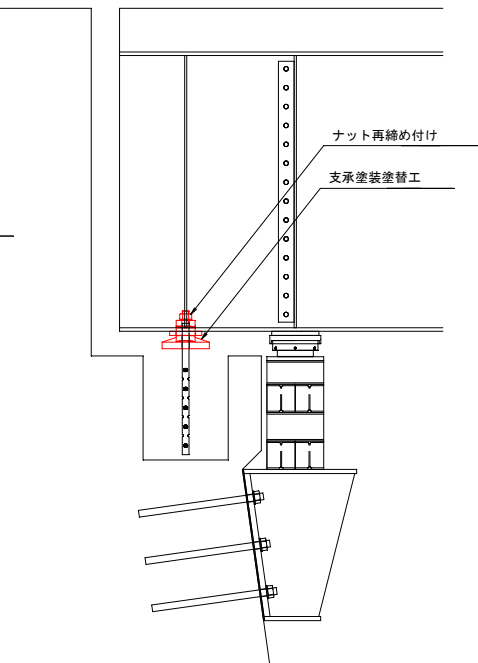
3. 仮受け設備、ジャッキアップ



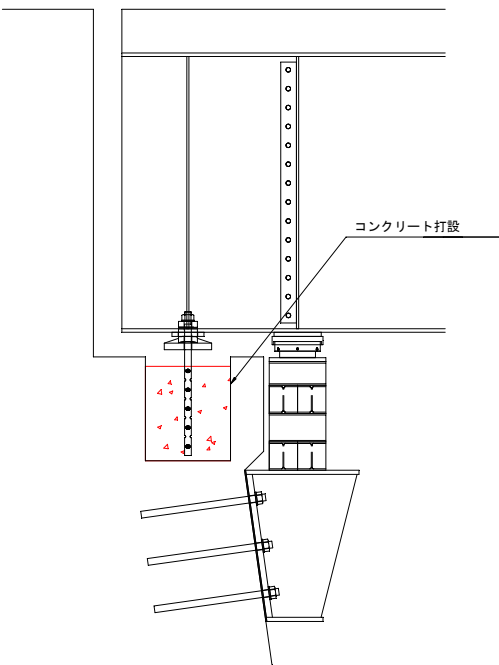
4. コンクリート撤去



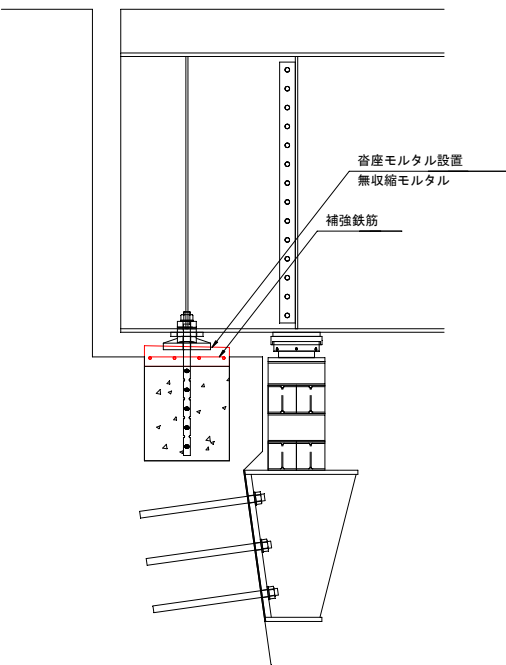
5. 再塗装、ナット再締め付け



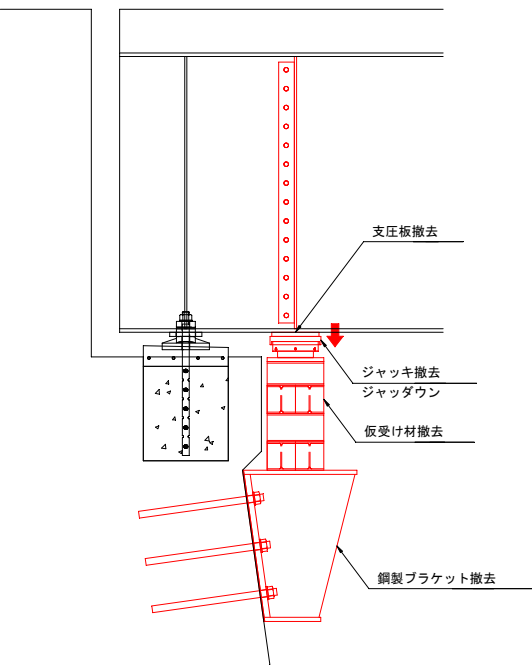
6. コンクリート打設



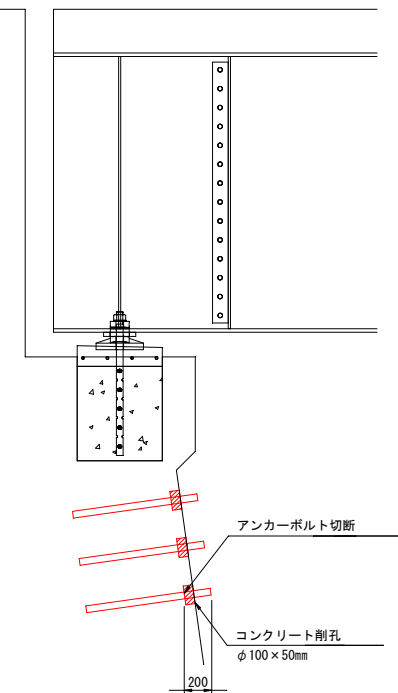
7. 沓座モルタル打設



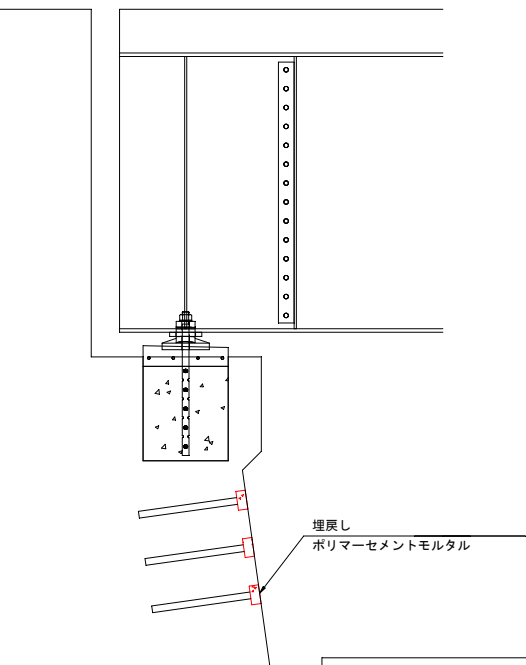
8. ジャッキダウン、仮受け撤去



9. アンカーボルト切断



10. 埋戻し、完成



注記 本補修は、橋面の補修前に行うこと。
※本図面は、橋梁台帳および現地寸法計測により
復元したものである。細部の詳細寸法につい
ては、現地再計測の上決定すること。

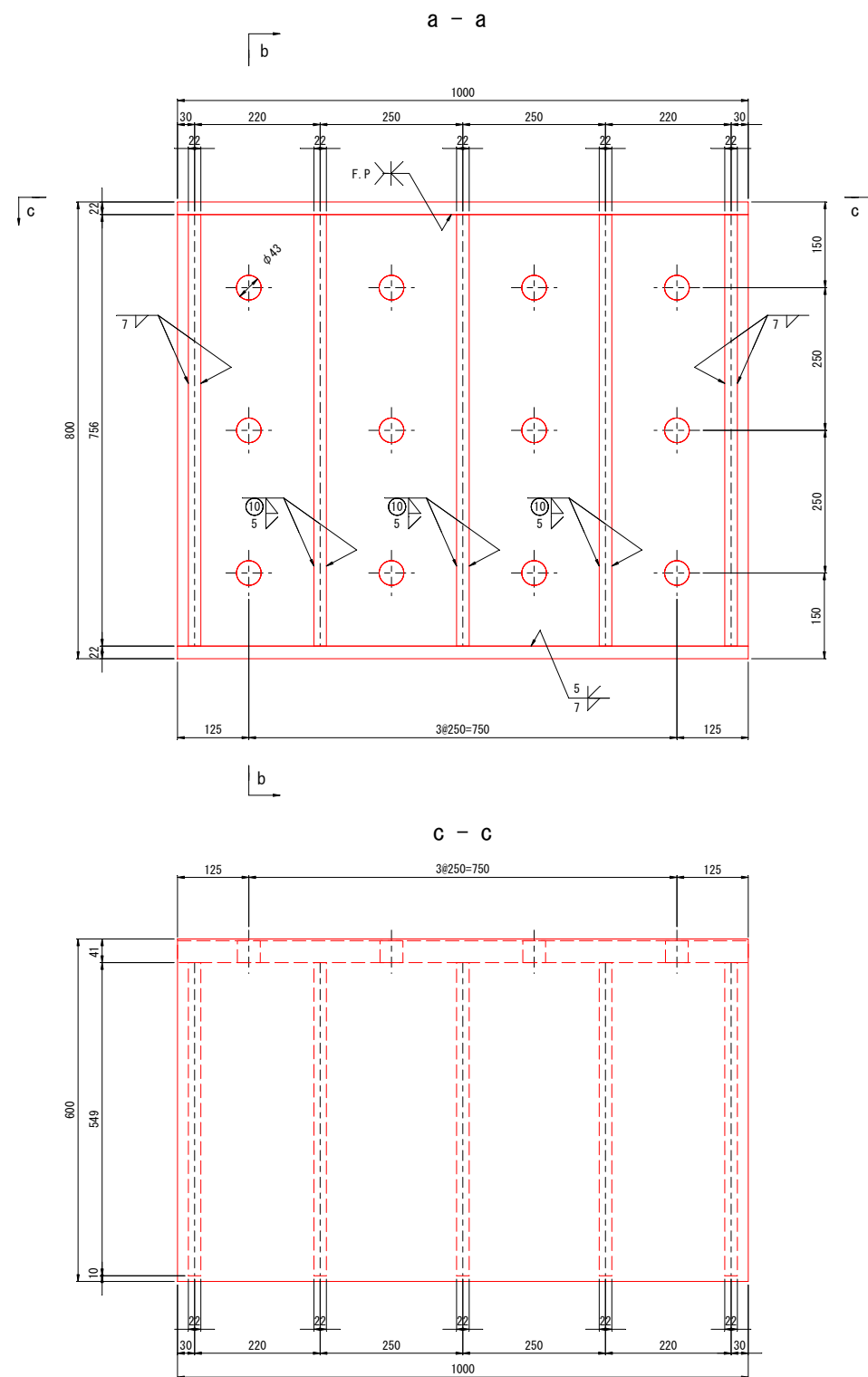
釜 石 市	
市道 大橋1号線	釜石市甲子町第1地割 大橋 地内
全 16 枚ノ中 其 10	大橋1号線下の橋 支承補修図その2
令和 3 年度	
大橋1号線（大橋1号線下の橋）橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

大橋1号線下の橋 支承補修図（その3）

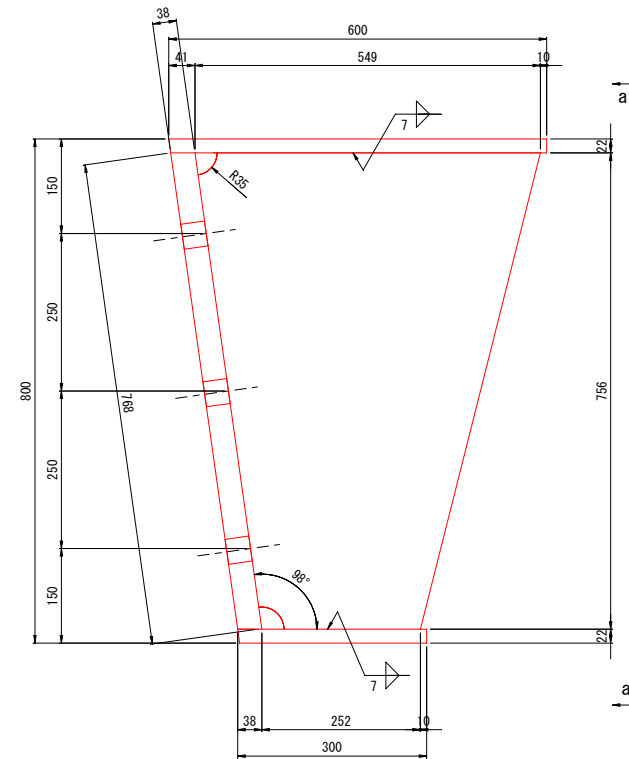
鋼製ブラケット（支承再設置工）

鋼製ブラケット詳細図

S=1:6 (A1)
S=1:12 (A3)

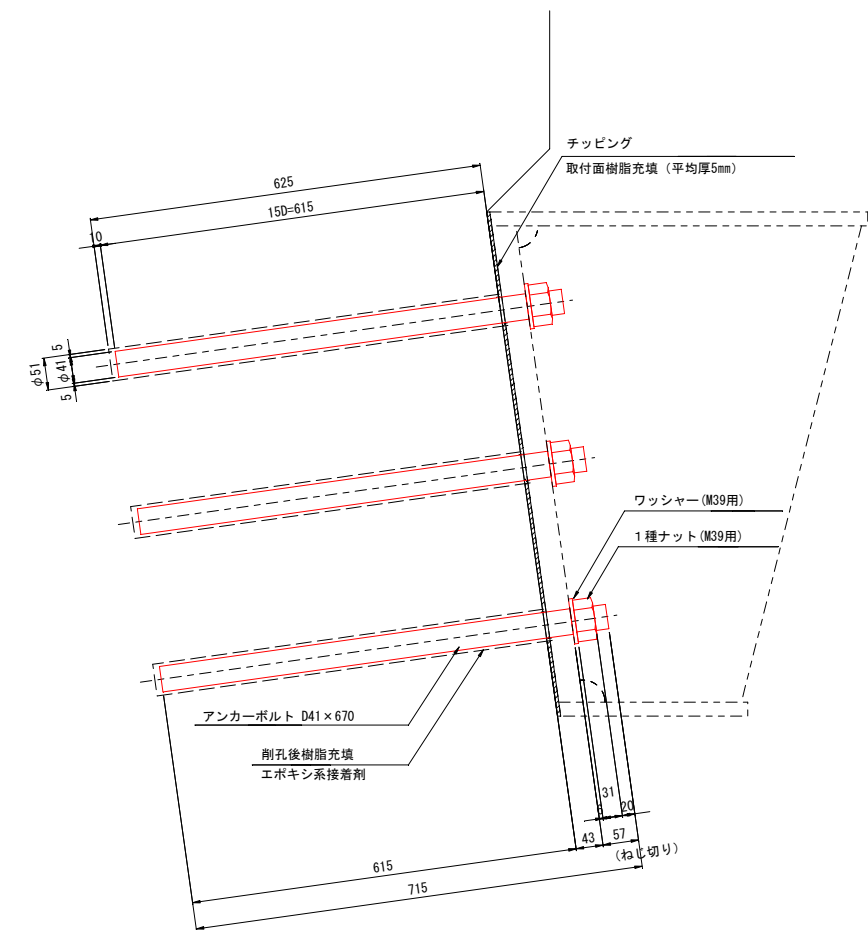


b - b



アンカーボルト詳細図

S=1:6 (A1)
S=1:12 (A3)



鋼製ブラケット数量 (N=1)

- 1-UFLG PL 1000×22×600 (SM400A)
1-LFLG PL 1000×22×300 (SM400A)
1-BASE PL 1000×38×768 (SM400B)
5-RIB PL 549×22×756 (SM400B)
12-DB D41×715 (SD345)
12-NUT M39 (1種) (SS400)
12-WASH M39 (SS400)

注記

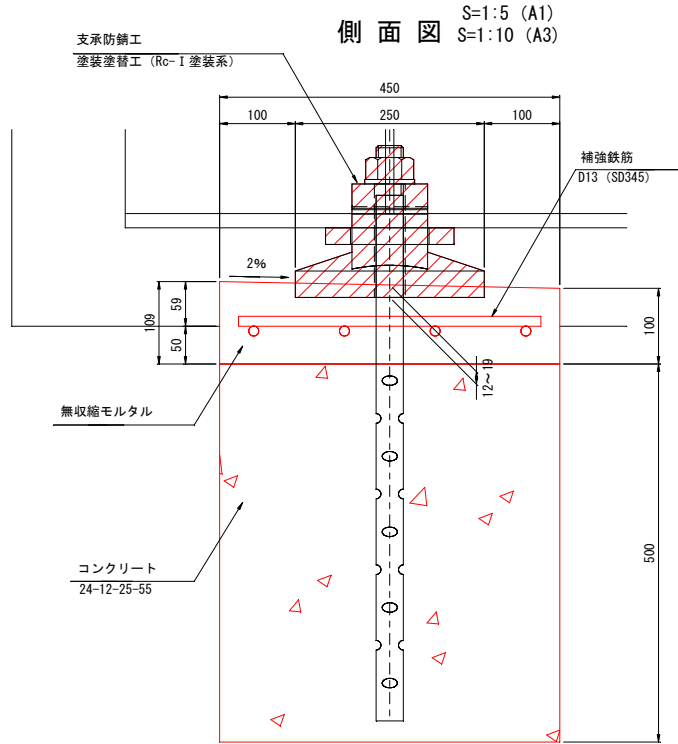
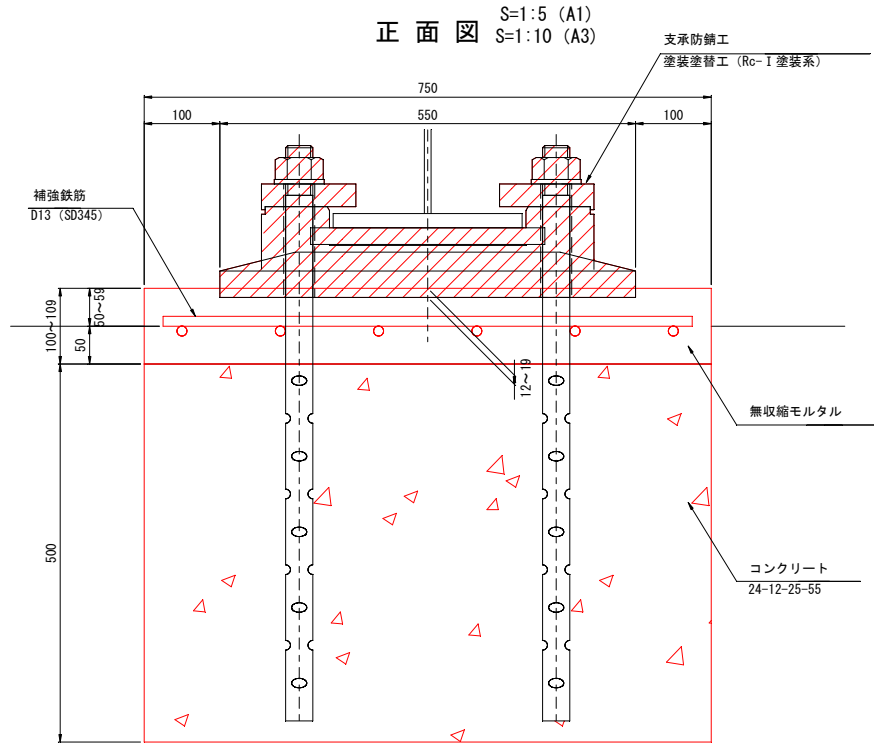
- アンカー用削孔の前に既設橋台の鉄筋探査を行い、アンカー位置を調整のこと。
- 取り付け部のコンクリートにうきや剥離がある場合は断面修復を行った後に設置すること。

※本図面は、橋梁台帳および現地寸法計測により復元したものである。細部の詳細寸法については、現地再計測の上決定すること。

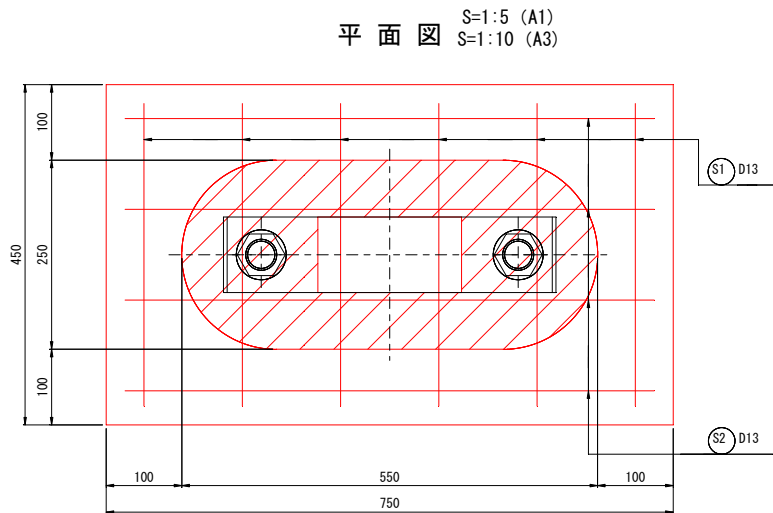
釜 石 市	
市道 大橋1号線	釜石市甲子町第1地割 大橋 地内
全 16 枚 / 中 其 11	大橋1号線下の橋 支那補修図その3
令和 3 年度	
大橋1号線 (大橋1号線下の橋) 橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

大橋1号線下の橋 支承補修図（その4）

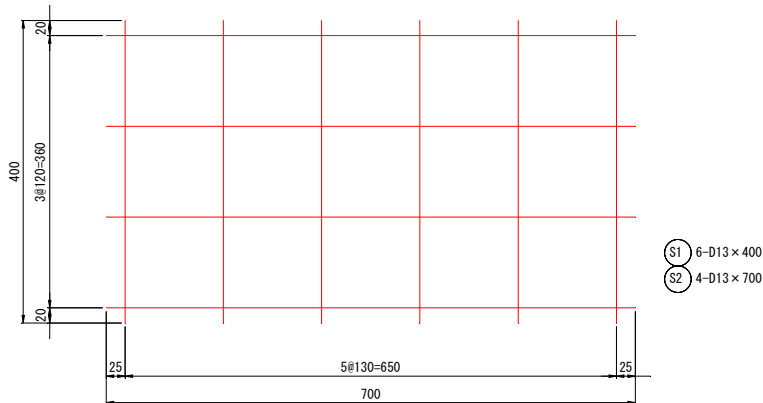
塗装塗替工、沓座モルタル補修工



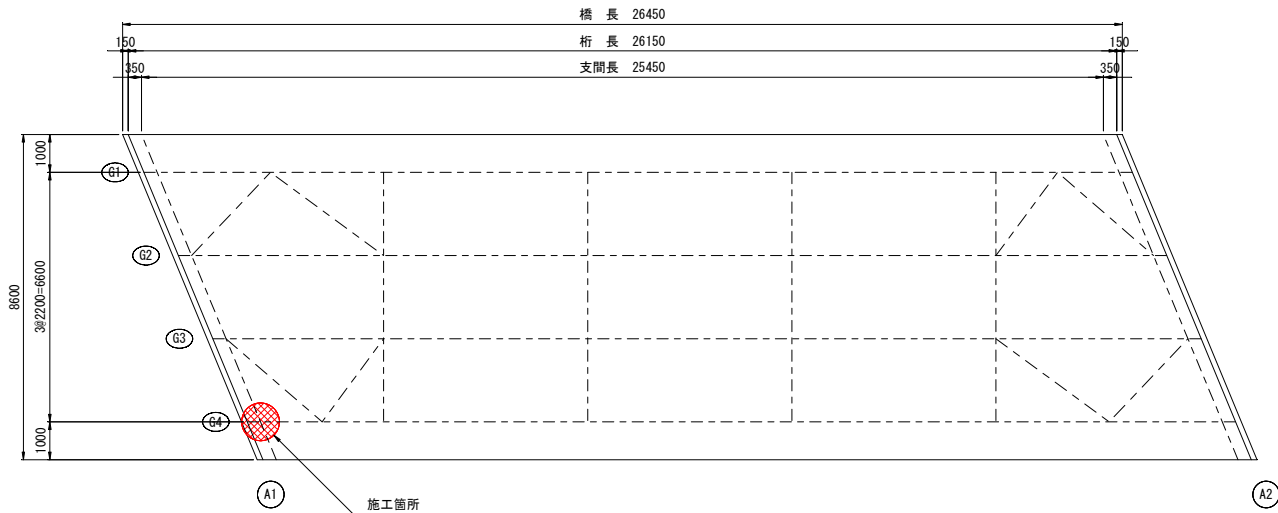
※沓座箱抜き部は土砂化が生じているため、劣化部をすべて取り除くこと。
なお、アンカーボルト長は推定であり、現場状況に応じて補修範囲（深さ）を変更すること。



補強鉄筋詳細図 S=1:5 (A1)
S=1:10 (A3)



位置図 S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)



Rc-I 塗装系（スプレー）

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	1 種		4時間以内
下 塗	有機ジンクリッチペイント	600	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1日～10日
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	170	1日～10日
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	140	1日～10日

公益社団法人 日本道路協会が発行するH26.3「鋼道路橋防食便覧」に準じる。
1：原則はスプレー塗装とするが、発注者との協議の上で、はけ、ローラーに変更もできる。
2：現場の施工条件に応じて塗装間隔を別途取り決める場合もある。
3：プラスト処理による除せい度はISO Sa2 1/2とする。

塗装塗替工 数量表

	A1橋台	総合計
支承1基当り	0.27	0.3 m ²
数 量	1	
合 計	0.27	

※既存資料が存在しないため、標準図集からの推定である。

鉄 筋 表

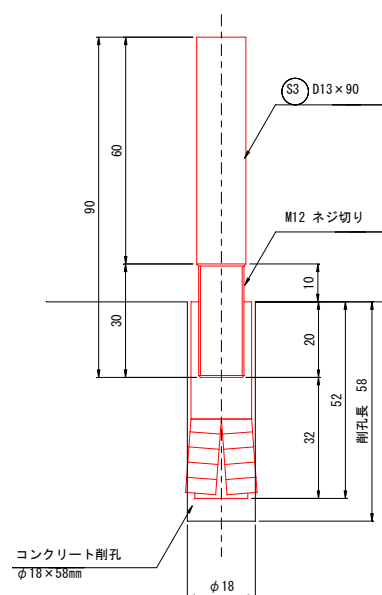
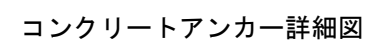
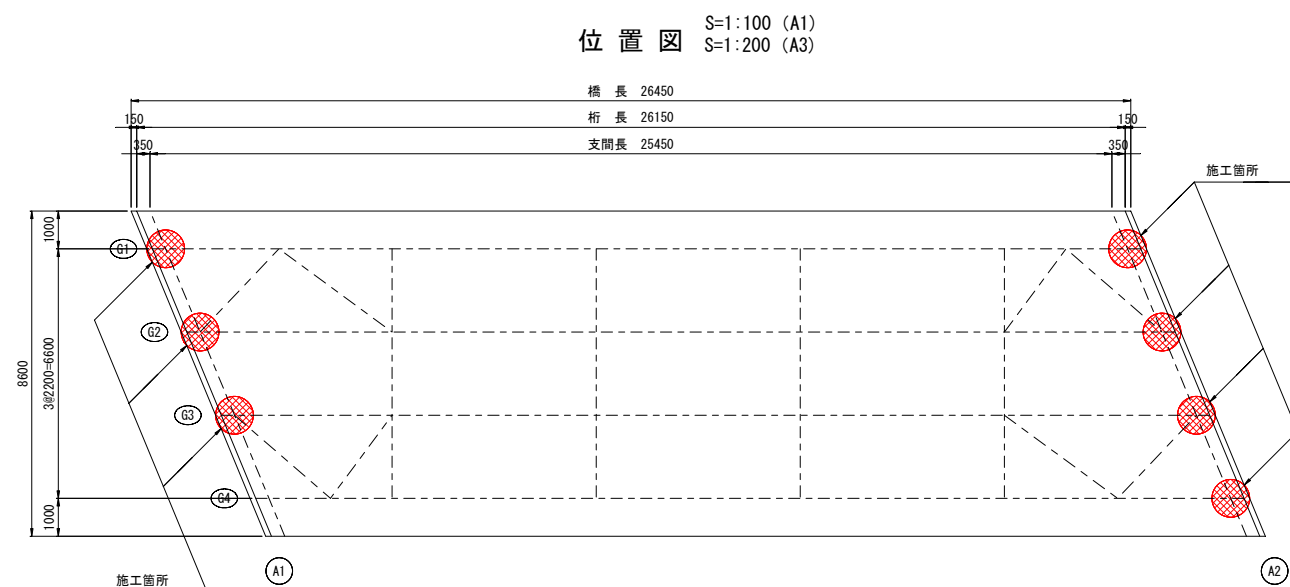
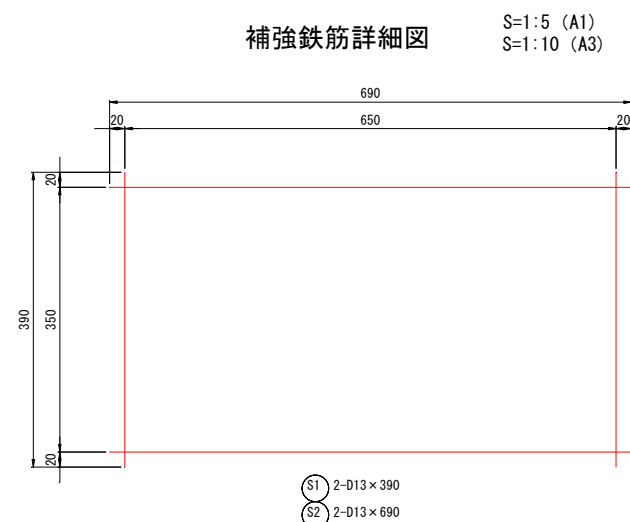
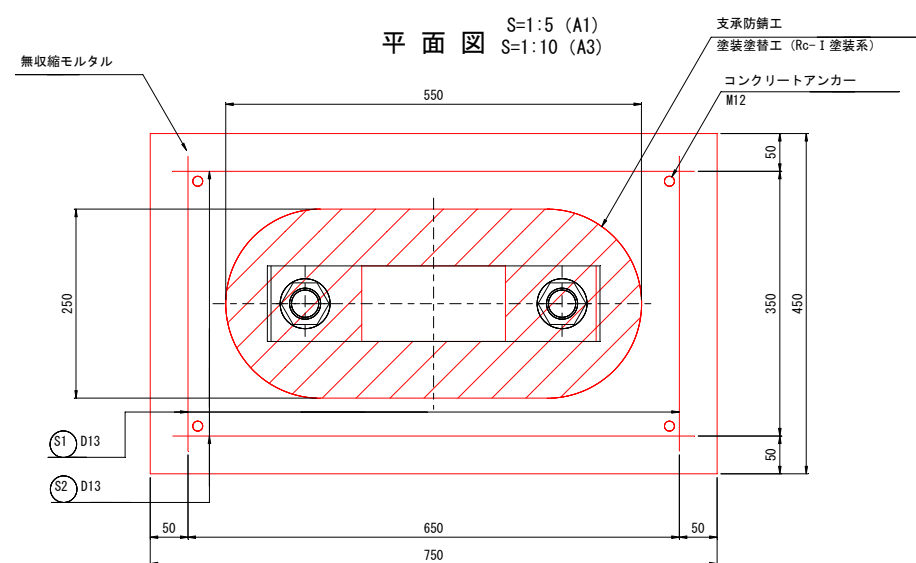
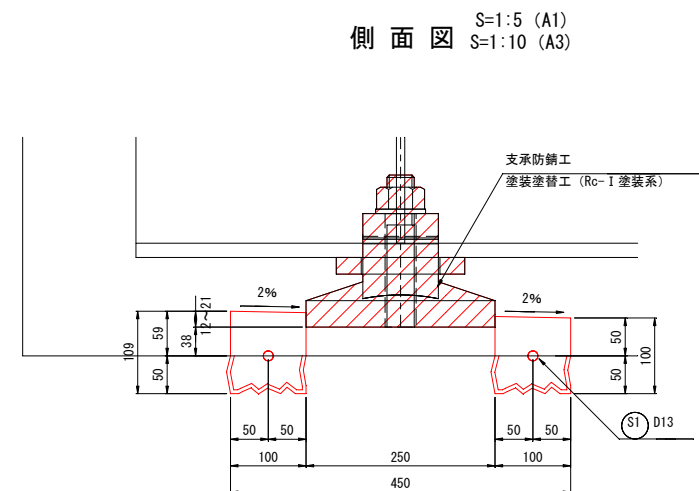
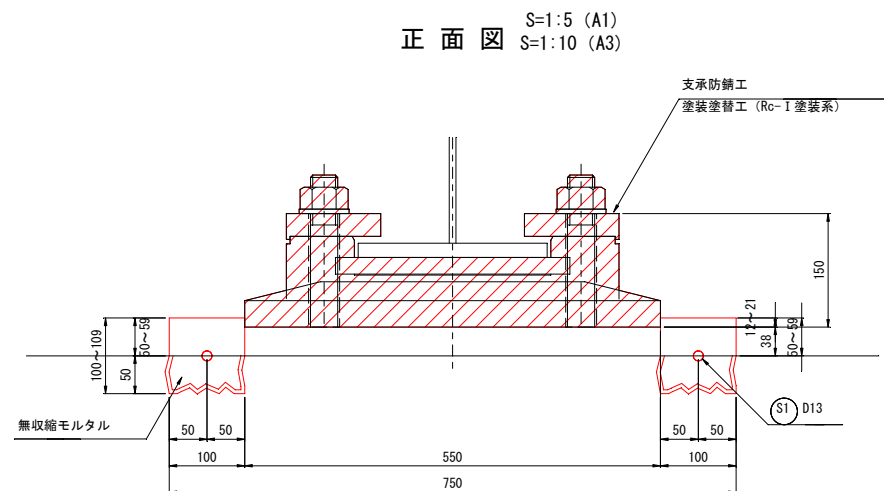
記号	径	長 さ	本 数	単位重量 (kg/m)	一本当り重量 (kg)	重 量 (kg)	摘 要
S1	D13	400	6	0.995	0.40	2	――
S2	D13	700	4	0.995	0.70	3	――
D13 5 kg							

注記 本補修は、橋面の補修前に行うこと。
※本図面は、橋梁台帳および現地寸法計測により復元したものである。細部の詳細寸法については、現地再計測の上決定すること。

釜 石 市	
市道 大橋1号線	釜石市甲子町第1地割 大橋 地内
全 16 枚ノ中 其 12	大橋1号線下の橋 支承補修図その4
令和 3 年度	
大橋1号線（大橋1号線下の橋）橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

大橋1号線下の橋 支承補修図（その5）

塗装塗替工、沓座モルタル補修工



Rc- I 塗装系（スプレー）			
塗装工程	塗 料 名	使用量 (g/m2)	塗装間隔
素地調整	1 種		4時間以内
下 塗	有機ジンクリッチペイント	600	
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1日～10日
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	170	1日～10日
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	140	1日～10日

公益社団法人 日本道路協会が発行するH26.3「鋼道路橋防食便覧」に準じる。

- 1：原則はスプレー塗装とするが、発注者との協議の上で、はけ、ローラーに変更もできる。
- 2：現場の施工条件に応じて塗装間隔を別途取り決める場合もある。
- 3：プラスト処理による除せい度はISO Sa2 1/2とする。

塗装塗替工 数量表

	A1橋台	A2橋台	総合計
支承1基当たり	0.27	0.31	2.1 m2
数 量	3	4	
合 計	0.81	1.24	

※既存資料が存在しないため、標準図集からの推定である。

鉄筋表

鉄 筋 表							(SD345)
記号	径	長 さ	本 数	単位重量 (kg/m)	一本当り重量 (kg)	重 量 (kg)	摘 要
S1	D13	390	2	0.995	0.39	1	――
S2	D13	690	2	0.995	0.69	1	――
S3	D13	90	4	0.995	0.09	1	
						D13	3 kg (1箇所当り)
全体鉄筋量 (N=7基)						D13	21 kg
コンクリートアンカー						M12	28 本

釜 石 市	
市道 大橋1号線	釜石市甲子町第1地割 大橋 地内
全 16 枚ノ中 其 13	大橋1号線下の橋 支索補修図その5
令和 3 年度	
大橋1号線（大橋1号線下の橋）橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

注記 本補修は、橋面の補修前に行うこと。

※本図面は、橋梁台帳および現地寸法計測により復元したものである。細部の詳細寸法については、現地再計測の上決定すること。

大橋1号線下の橋 下部工補修図 (その1) S=1:50 (A1)
S=1:100 (A3)

S=1:50 (A1)
S=1:100 (A3)

(A1橋台)

正面图






③ 豎壁：左官工法
剝離・鉄筋露出[300×600×30mm]

② 豎壁：左官工法
剝離・鉄筋露出[100×100×30mm]

1 豎壁：左官工法
剝離[400×300×30mm]

側面図

(下流側)

損傷の種類	表 示
ひびわれ	
剥 離	
鉄筋露出	
う き	
そ の 他	

※凡例

番号 部材：左官工法
損傷〔縦×横×厚さ(mm)〕

側面図

(上流側)

二級河川甲子川水系甲子川

平面図

断面修復工〔左官工法〕

断面修復の施工フロー

開始

損傷部の
コンクリートのはつり・鉄筋の露出

鉄筋の錆落とし ・ 清掃

鉄筋の表面に防錆材塗布

コンクリート面にプライマー塗布

コンクリートの欠損部に断面修復材を充填

養生

終了

材料表

工 種	仕 様
断面修復材	ポリマーセメントモルタル
プライマー	ポリマーセメント系プライマー
防錆材	防錆材入りポリマーセメント系プライマー

断面補修工 数量表

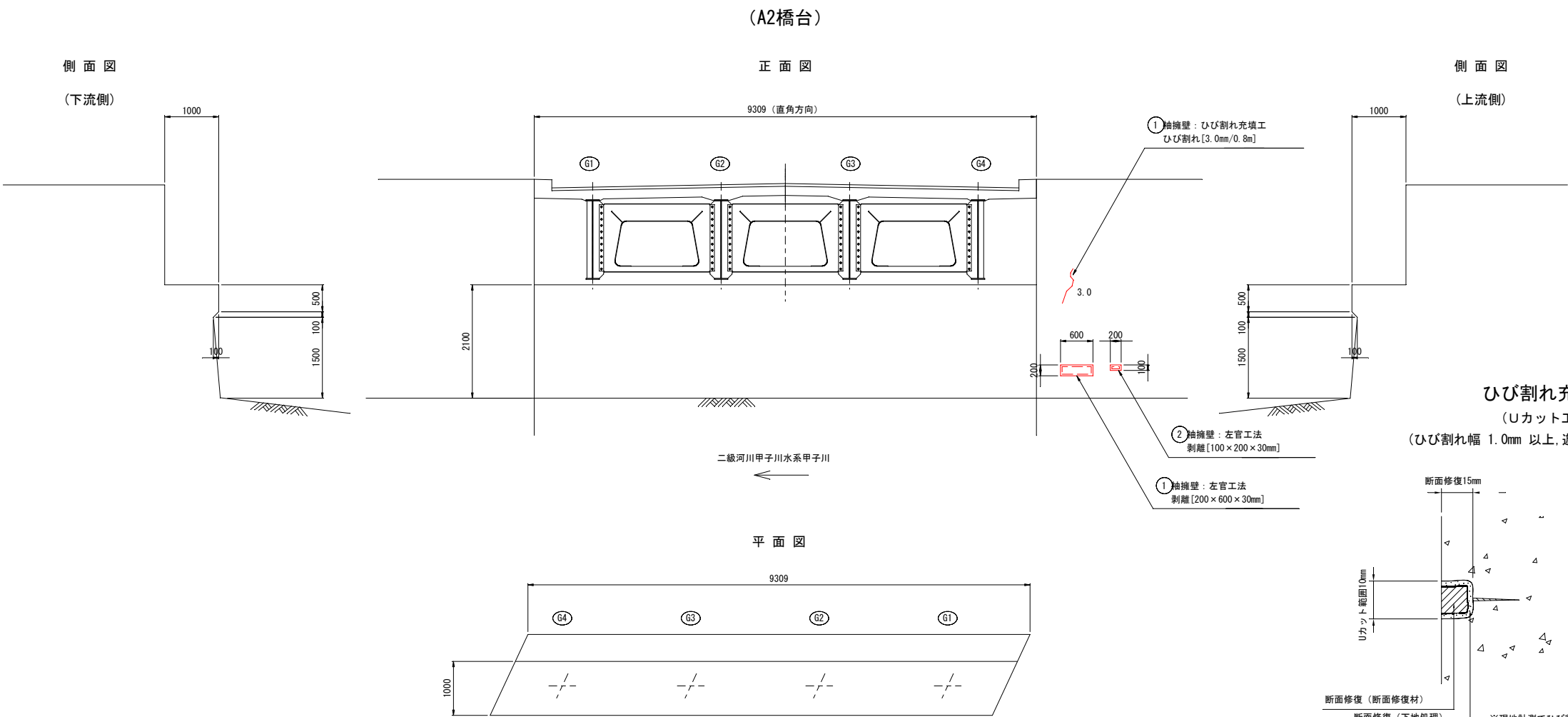
工 法	箇 所	寸 法						数 量	
左官工法	A1橋台	①	0.400	×	0.300	×	0.030	=	0.0036 m3
		②	0.100	×	0.100	×	0.030	=	0.0003 m3
		③	0.300	×	0.600	×	0.030	=	0.0054 m3
	計							=	0.009 m3

※本図面は、橋梁台帳および現地寸法計測により復元したものである。細部の詳細寸法については、現地再計測の上決定すること。

釜 石 市	
市道 大橋1号線	釜石市甲子町第1地割 大橋 地内
全 16 枚 / 中 其 14	大橋1号線下の橋 下部工補修認可の1
令和 3 年度	
大橋1号線(大橋1号線下の橋)橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

大橋1号線下の橋 下部工補修図（その2）

S=1:50 (A1)
S=1:100 (A3)



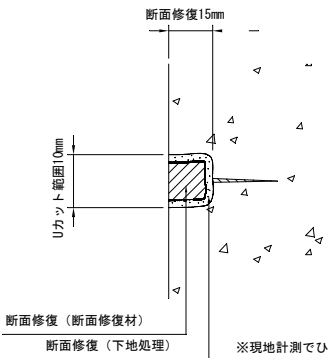
損傷の種類	表 示
ひびわれ	
剥 離	
鉄筋露出	
う き	
そ の 他	

※凡例

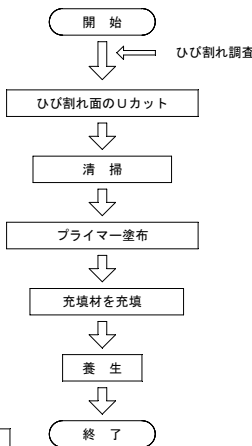
番号 部材：左官工法
損傷[縦×横×厚さ(mm)]

番号 部材：ひび割れ注入工
損傷[幅(mm)/長さ(m)]

ひび割れ充填工
(Uカット工法)
(ひび割れ幅 1.0mm 以上、遊離石灰を伴う箇所)



ひび割れ充填工の施工フロー

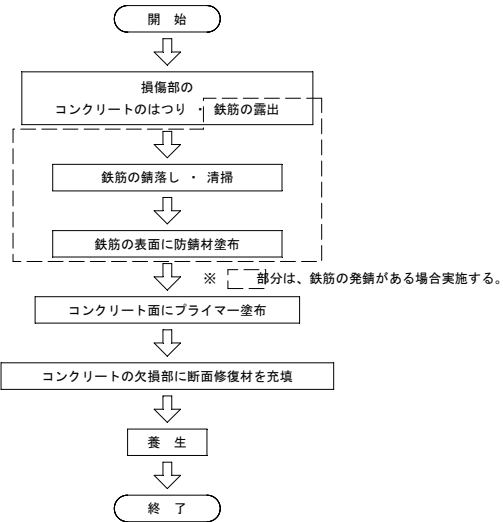


材 料 表

工 種	仕 様
下地処理	溶剤型エポキシ樹脂プライマー
断面修復材	可とう性エポキシ樹脂

断面修復工〔左官工法〕

断面修復の施工フロー



材 料 表

工 種	仕 様
断面修復材	ポリマーセメントモルタル
プライマー	ポリマーセメント系プライマー
防錆材	防錆材入りポリマーセメント系プライマー

断面補修工 数量表

工 法	箇 所	幅 (mm)		延長 (m)	箇所数	数 量
Uカット工法	A2橋台	①	3.0	0.800	1	0.8 m
	計					0.8 m

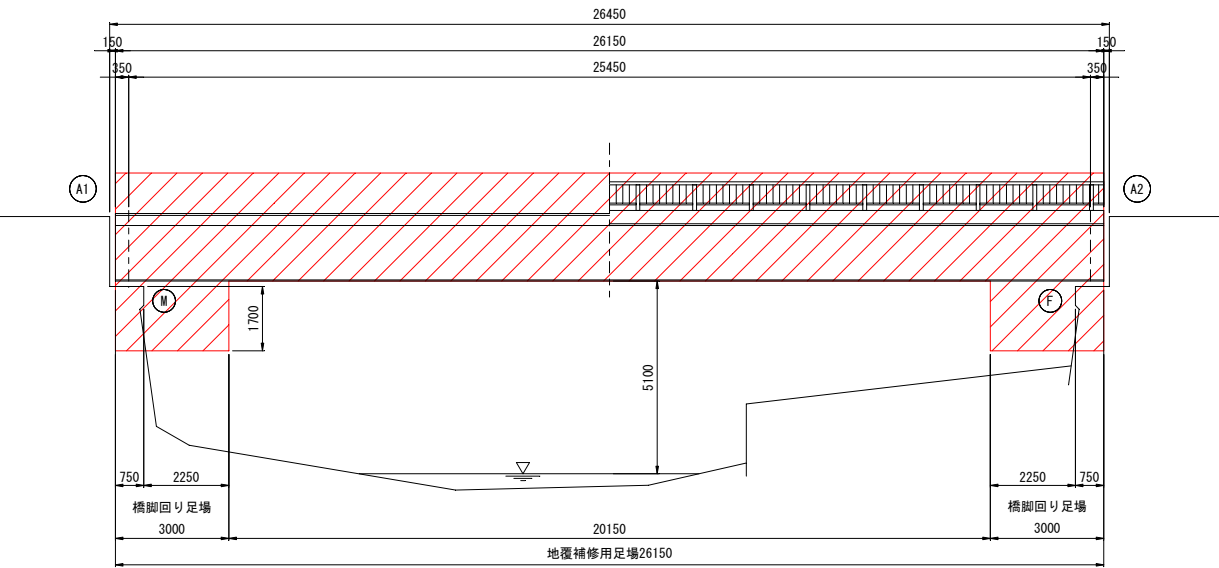
工 法	箇 所	寸 法						数 量	
左官工法	A2橋台	①	0.200	×	0.600	×	0.030	=	0.0036 m3
		②	0.100	×	0.200	×	0.030	=	0.0006 m3
	計							=	0.004 m3

※本図面は、橋梁台帳および現地寸法計測により
復元したものである。細部の詳細寸法につい
ては、現地再計測の上決定すること。

釜 石 市	
市道 大橋1号線	釜石市甲子町第1地割 大橋 地内
全 16 枚/中 其 15	大橋1号線下の橋 下部工補修図その2
令和 3 年度	
大橋1号線(大橋1号線下の橋) 橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

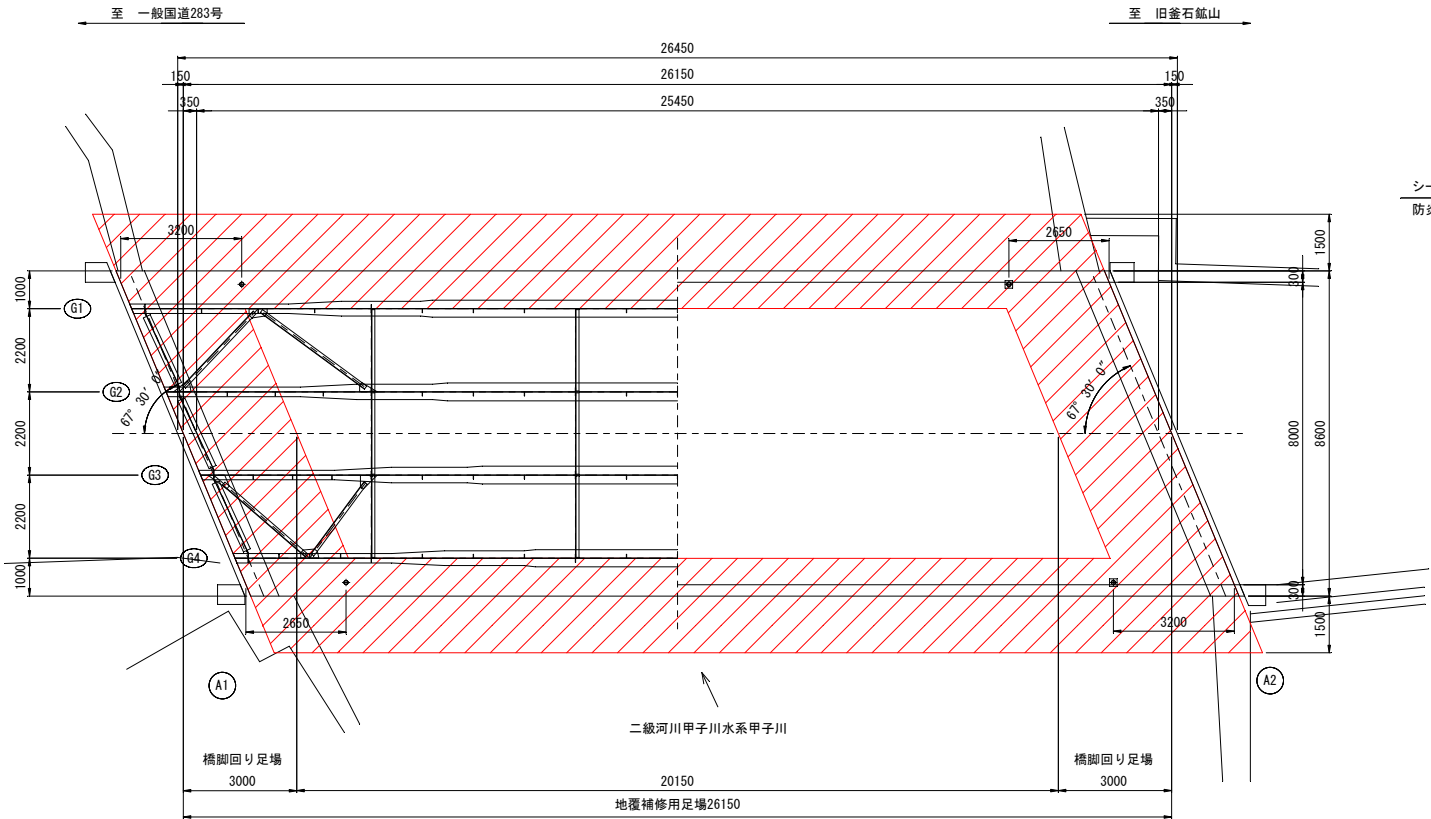
大橋1号線下の橋 仮設計画図（案）

側面図 S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)



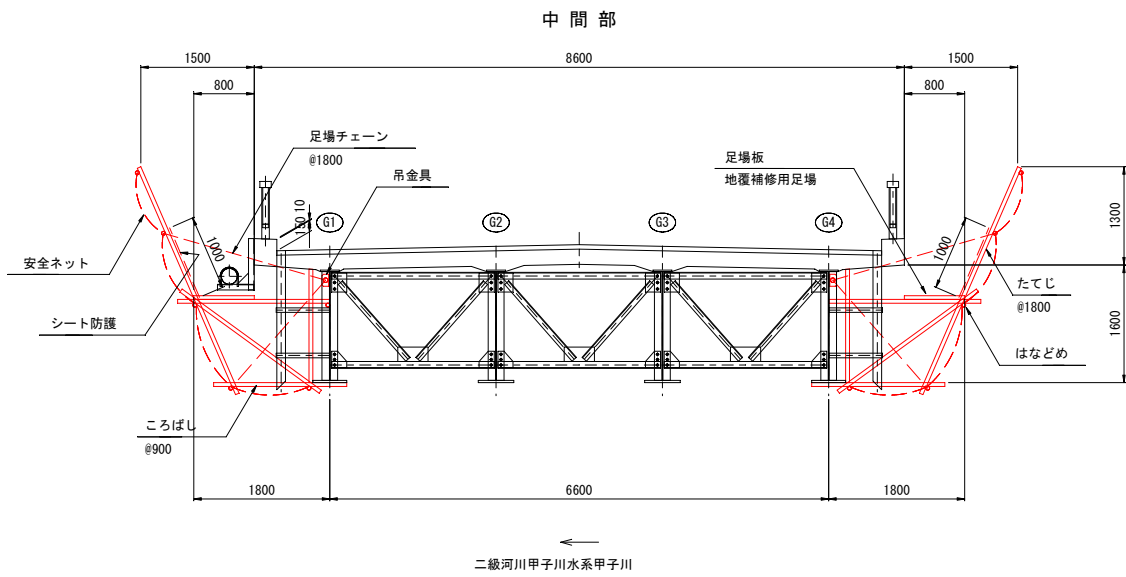
橋脚回り足場+地覆補修用足場

平面図 S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)



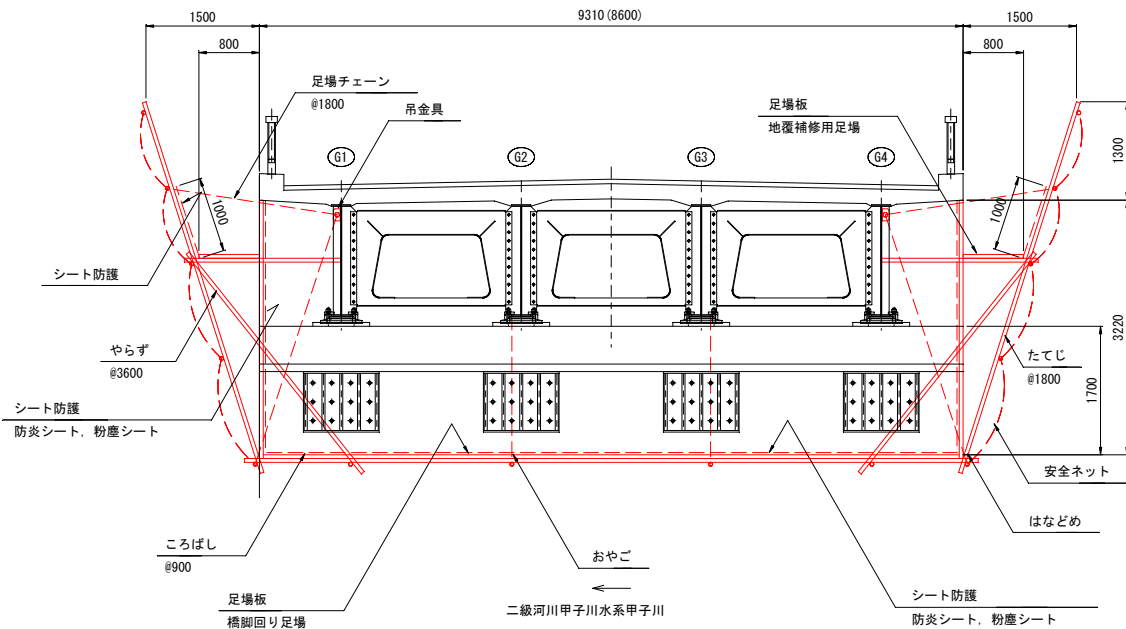
橋脚回り足場+地覆補修用足場

断面図 S=1:50 (A1)
S=1:100 (A3)



二級河川甲子川水系甲子川

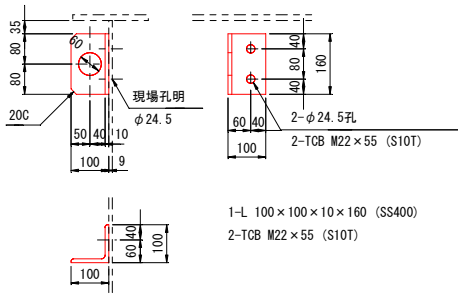
端部



二級河川甲子川水系甲子川

吊金具詳細図 S=1:10 (A1)
S=1:20 (A3)

設置個数(たてじ間隔@1.8m以内)
N=2@15~30箇所



※本図面は、橋梁台帳および現地寸法計測により
復元したものである。細部の詳細寸法について
は、現地再計測の上決定すること。

釜石市	
市道 大橋1号線	釜石市甲子町第1地割 大橋 地内
全 16 枚ノ中 其 16	大橋1号線下の橋 仮設計画図(案)
令和 3 年度	
大橋1号線(大橋1号線下の橋)橋梁補修工事	
縮 尺	図 示